Panasonic

Webアプリ操作説明書

無線 LAN アップグレードソフトウェアキー

品番 AJ-SFU3100G

＜目次＞

1. コンピューター/ iPad 編 3
  1-1. コンピュータ/ iPad を接続する 3
  1-2. Camera Status パネル 5
  1-3. Camera Control パネル 6
  1-4. Contents List パネル 7
  1-5. Proxy Movie パネル 9
  1-6. Streaming パネル 10
  1-7. Metadata Setup パネル 12
  1-8. Metadata for Selected Clip パネル 14
  1-9. Input Text Memo # during Record パネル 17
  1-10. Input Text Memo # for Selected Clip パネル 20
  1-11. Text Memo during Record パネル 23
  1-12. Text Memo for Selected Clip パネル 24
  1-13. Error List パネル 25
  1-14. Camera Info パネル 27
  1-15. Contents Download パネル 28
  1-16. None パネル 29

2. iPod touch / iPhone 編 30
  2-1. iPod touch / iPhone を接続する 30
  2-2. CONTENTS パネル 32
  2-3. INPUT パネル 35
  2-4. STATUS パネル 39
  2-5. INFO パネル 43

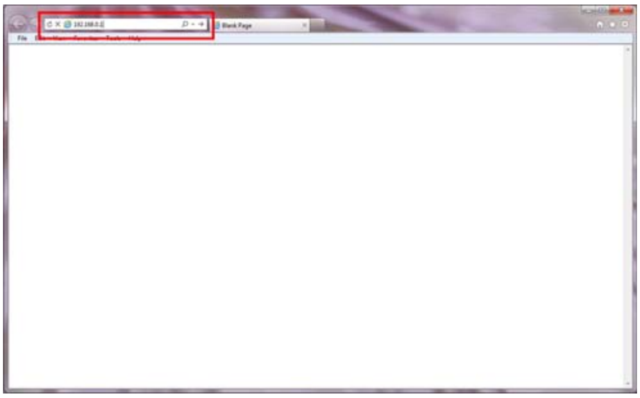
1. コンピューター / iPad 編

1-1. コンピューター/ iPad を接続する

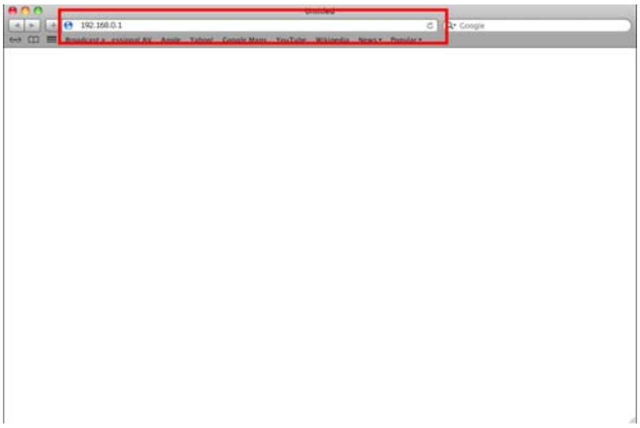
下記手順で接続してください。

STEP1
Web ブラウザのアイコンをクリックまたはタップし、Web ブラウザを起動します。
尚、各端末の Web ブラウザは、以下の通りです。
- ・コンピューター Windows7 : Internet Explorer
- ・コンピューター Mac : Safari
- ・iPad : Safari

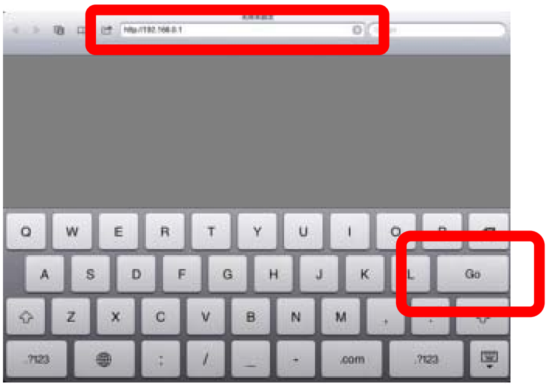
STEP2
P2 カム本体に設定した P2 カム本体の IP アドレスを Web ブラウザのアドレス入力欄に入力し、端末がコンピューターの場合は Enter キーを押し、端末が iPad の場合は GO ボタンをクリックまたはタップします。
（IP アドレスの工場出荷設定 : 192.168.0.1）



Windows7 Internet Explorer の画面

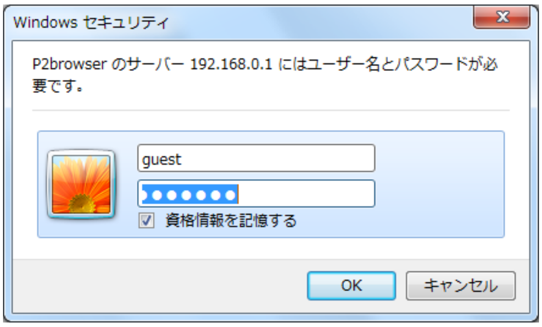


Mac Safari の画面



iPad Safari の画面

STEP3
認証画面が表示されるので、P2 カム本体で設定したユーザー名とパスワードを入力し、端末がコンピューターの場合は、Enter キーを押し、端末が iPad の場合は、ログインボタンをクリックまたはタップします。
（工場出荷設定 ユーザー名 : guest
パスワード : p2guest）



Windows7 Internet Explorer での認証画面

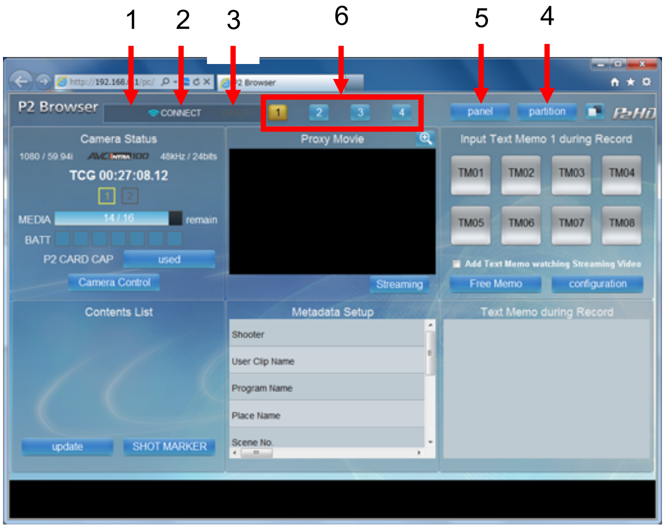
Mac Safari の認証画面

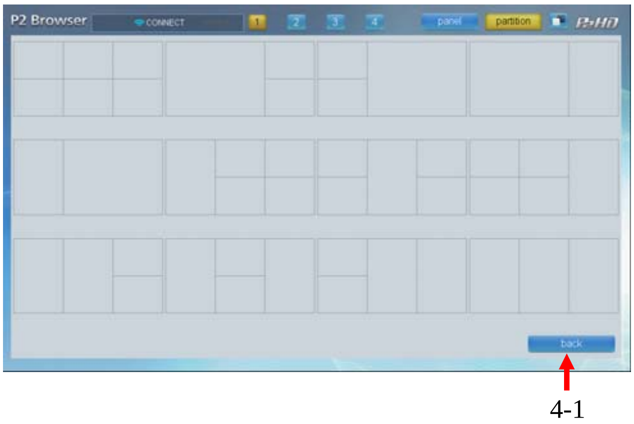
iPad Safari の認証画面

＜NOTE＞
初めての接続認証では、2 度認証を要求される場合があります。

STEP4

Web アプリが起動すると、下記のような画面が表示されます。





1. REC インジケーター
P2 カムが記録モードの時に下記の表示に変わります。
<NOTE>
REC インジケーターは INTERVAL REC、ONE SHOT REC の PAUSE 中も点灯します。

REC インジケーターが点灯時には Contents List のサムネール画像の表示や、サムネール選択によるプロキシ映像の再生、メタデータの表示・変更などはできません。

2. CONNECT インジケーター
P2 カムと無線 LAN 接続ができているときに点灯します。接続が切断されると下記のように消灯します。

3. Error インジケーター
テキストメモの付加に失敗した場合に点灯します。 詳細は INPUT の項目で説明します。

4. Partition ボタン
表示レイアウトを 12 種類の中から選択することができます。ボタンをクリックまたはタップして表示されるレイアウトの中から選択してください。クリックまたはタップすると自動的に反映されます。

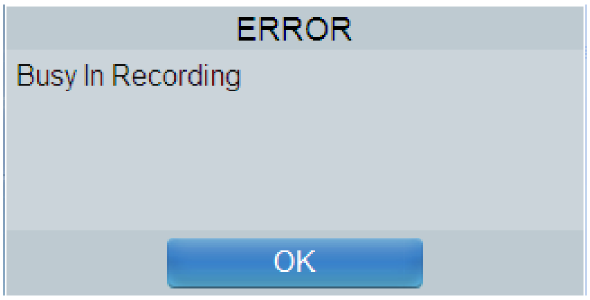
4-1. Back ボタン
レイアウトを変更したくない場合は、このボタンをクリックまたはタップすると元の画面に戻ります。”Partition” ボタンをもう一度クリックまたはタップしても同じ動作になります。

5. Panel ボタン
4 で選択したパーティッションの一つ一つのパネルに表示したい機能を割り当てます。変更したいパネルをクリックまたはタップすると選択画面が表示されます。選択できるパネルは下記の通りです。詳細はそれぞれの項目をご参照ください。

- Contents List
- Metadata Setup
- Metadata for Selected Clip
- Proxy Movie/Streaming
- Input Text Memo 1 during Record
- Input Text Memo 2 during Record
- Input Text Memo 3 during Record
- Input Text Memo 1 for Selected Clip
- Input Text Memo 2 for Selected Clip
- Input Text Memo 3 for Selected Clip
- Text Memo during Record
- Text Memo for Selected Clip
- Error List
- Camera Status/Camera Control
- Contents Download（PC のみ）
- Camera Info
- None

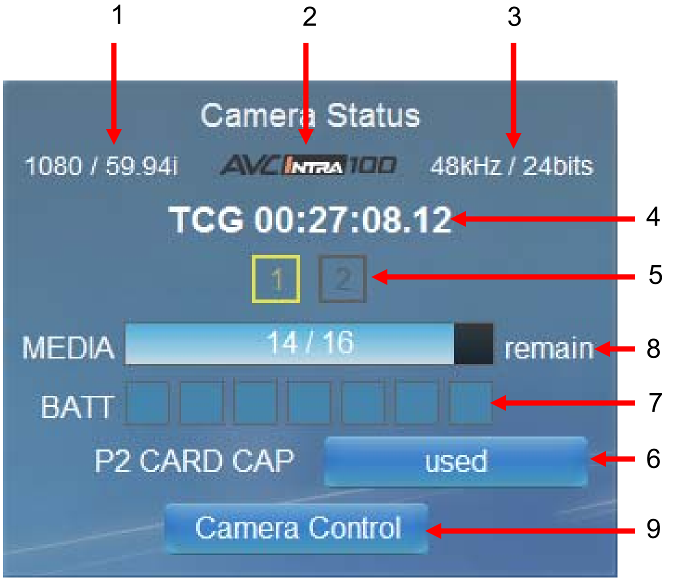
6. **パネル切替ボタン**
上記 4 と 5 で設定したレイアウトを 4 種類別々に設定することができます。“1”～“4”までの 4 つのボタンで切り替えて使用できます

＜NOTE＞
P2 カムが記録モードの時にパネル切替ボタンをクリックまたはタップすると、次のエラーパネルが表示され、パネルの切り替えはできません。



1-2. Camera Status パネル

P2 カム本体の各種状態を確認することができます。



1. 映像信号フォーマット
P2 カム本体で設定されている映像信号フォーマットを表示します。

2. 映像信号の記録フォーマット
P2 カム本体で設定されている映像の記録フォーマットを表示します。

3. 音声信号の記録フォーマット
P2 カム本体で設定されている音声の記録フォーマットを表示します。

4. Timecode
P2 カム本体に表示されているタイムコードジェネレータの値を表示します。通信の関係で 2～3 秒のずれが発生します。

5. スロット情報
P2 カム本体に装填されている P2 カードのスロット状態を表示します。スロットに P2 カードが挿入されている場合は、スロット番号が黄色に点灯し、挿入されていない場合には消灯します。

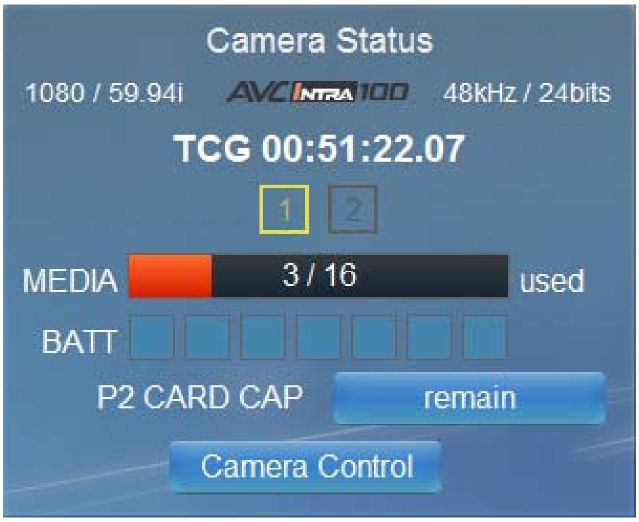
6. P2 CARD CAP
8 の MEDIA 表示を切り替えるボタンです。選択されたモードは 8 の MEDIA の右に表示されます。

remain：P2 カードの状態表示を、P2 カードの記録残量で表示します。

used：P2 カードの状態表示を、P2 カードの使用量で表示します。

7. Battery
P2 カム本体のバッテリー残量を表示します。7 つのセグメントは P2 カム本体の表示と対応しています。

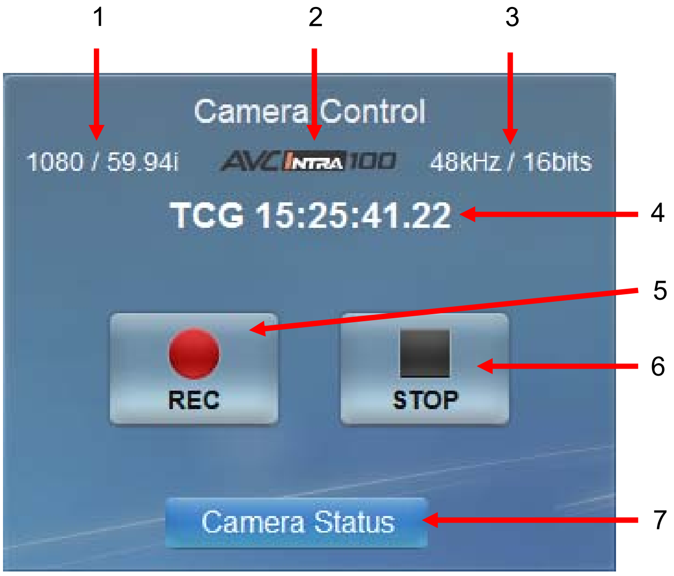
8. MEDIA
P2 カードの状態を合計して表示します。スロット１と２の合計を表示するモードとスロット１と２のそれぞれを表示するモードがあります。
メディアバーをクリックまたはタップすることで、上記２つのモードが切り替わります。表示内容については、6 の"P2 CARD CAP"で選択された状態が表示されます。
バー上に表示されている数字の単位は「分」です。"/"の右側の数字が P2 カードの容量、左側が残量もしくは使用量を表します。残量は水色、使用量は赤色で表示されます。P2 カードがどのスロットにも挿入されていない場合はバー上の表示は"-/-"となります。used の場合は、下記のように表示が変わります。



9. Camera Control / Camera Statusボタン
Camera Control パネルと Camera Status パネルとを切り替えるボタンです。

1-3. Camera Control パネル

P2 カム本体の撮影開始/停止のリモートコントロール操作を行うことができます。



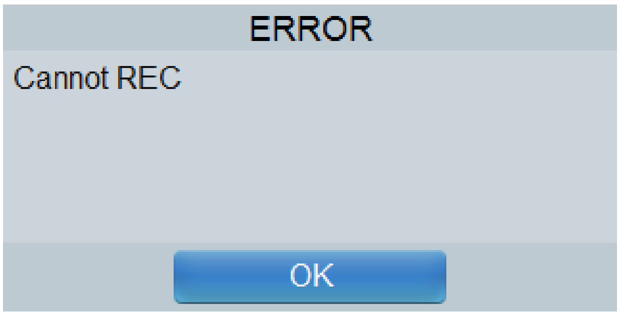
1. 映像信号フォーマット
Web アプリ操作説明書 5 ページを参照してください。

2. 映像信号の記録フォーマット
Web アプリ操作説明書 5 ページを参照してください。

3. 音声信号の記録フォーマット
Web アプリ操作説明書 5 ページを参照してください。

4. Timecode
Web アプリ操作説明書 5 ページを参照してください。

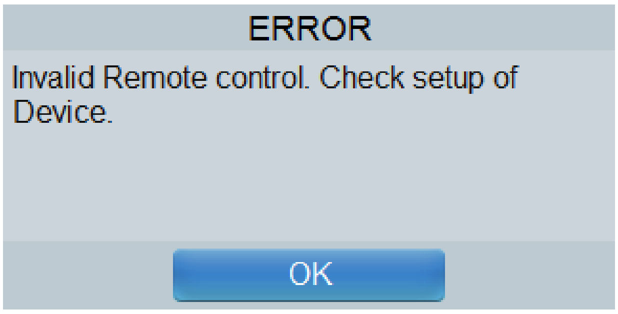
5. 撮影開始ボタン
本ボタンをクリックまたはタップすると、P2 カム本体の撮影を開始します。
撮影が開始した場合は、REC インジケータが点灯します。
撮影が開始できない場合は、次のメッセージが表示されます。



6. 撮影停止ボタン
本ボタンをクリックまたはタップすると、P2 カム本体の撮影を停止します。
撮影が停止した場合は、REC インジケータが消灯します。

7. Camera Control / Camera Status ボタン
Camera Control パネルと Camera Status パネルとを切り替えるボタンです。

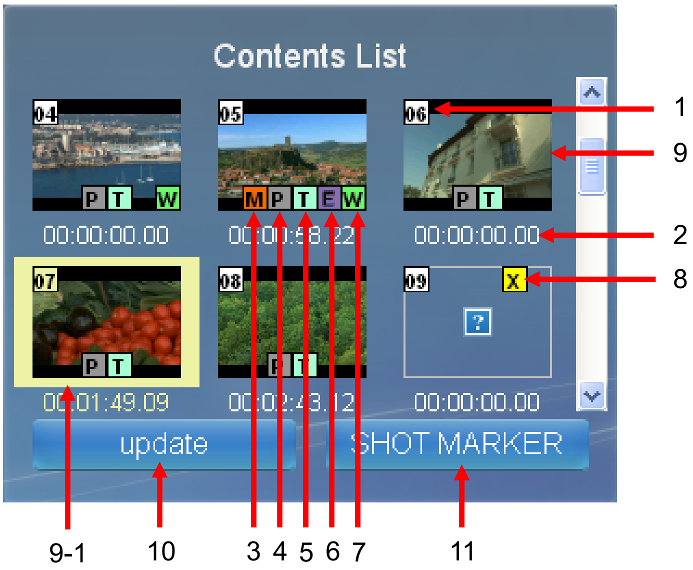
＜NOTE＞
●リモートコントロール操作を行うためには、P2 カム本体の「MAIN MENU」－「SYSTEM SETTING」－「SYSTEM MODE」画面の「WLAN MODE」の設定「ON＋(REC)」にしてください。
「ON+(REC)」以外の設定では、Camera Control パネルが表示されず次のエラーパネルが表示され、リモートコントロール操作ができません。



●ワンクリップ REC モードで撮影している場合、撮影停止ボタンをクリックまたはタップしても、クリップは分割されません。

1-4. Contents List パネル

Contents List パネルには、P2 カード内に記録されたクリップのサムネール画像が表示されます。
表示されるクリップは、PC は 300 クリップ、iPad は 100 クリップで、撮影日時の古い順に表示されます。



1. クリップ番号
P2 カードに正しく認識されているすべてのクリップに、P2 カムが設定した番号です。番号は撮影日時が早い順に割り振られます。

2. タイムコード
クリップの記録開始時点のタイムコード（TC）を表示します。

3. ショットマークインジケーター
サムネールにショットマークが付加されたクリップに表示します。

4. プロキシ付きクリップインジケーター
プロキシが付加記録されているクリップに表示します。

5. テキストメモインジケーター
テキストメモデータがあるクリップに表示されます。

6. エディットコピークリップインジケーター
AJ-HPM200 など、エディットコピー対応機種でエディットコピーを行ったクリップに表示します。

7. ワイドインジケーター
16:9 の画角で記録されたクリップに表示します。ただし、HD のフォーマットのクリップでは表示しません。

8. 不良クリップインジケーター
記録中に電源が切れるなどの原因で、記録に不具合のあるクリップに表示します。
黄色い不良クリップは修復が可能な場合があります。（AJ-HPX3100G の取扱説明書「クリップの修復」(127 ページ）をご参照ください）
赤い不良クリップインジケーターが表示されたクリップは修復できませんので削除してください。削除できない場合は P2 カードをフォーマットしてください。

9. サムネール画像
P2 カード内に記録されたクリップのサムネール画像が表示されます。選択されたクリップは 9-1 のように黄色い枠で囲まれ、タイムコードも黄色になります。Proxy Movie パネルを同時に表示する設定で 4 のプロキシ付きクリップインジケーターのついたサムネールをクリックまたはタップして選択すると、PC の場合は Proxy Movie 画面にプロキシ映像が再生されます。iPad の場合は、プロキシ映像の先頭フレームの映像が表示されます。再生マークをクリックまたはタップすると QuickTime が起動し、プロキシ映像が再生されます。プロキシ付きクリップインジケーターが表示されていないクリップの場合は黒い画面が表示されます。

10. update

通信状態が悪い場合など、P2 カード内に記録されたクリップのサムネール画像が更新されなかったり、表示されないことがあります。その場合にはこの update ボタンをクリックまたはタップしてサムネール画像の表示を更新してください。

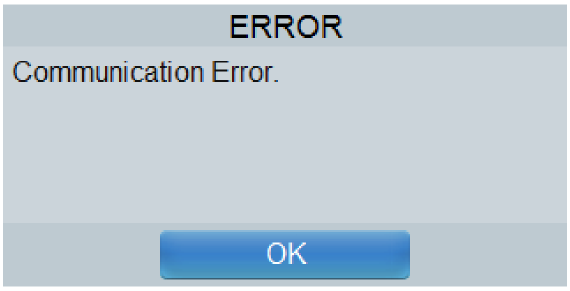
<NOTE>

ブラウザによっては”update”ボタンでサムネール画像が更新されない場合があります。その際は、ブラウザの更新ボタンをクリックまたはタップしてすべてのパネルを更新してください。

11. SHOT MARKER

各クリップには、OK カット/NG カットなどの区別を容易にするショットマークを付加することができます。サムネール画像をクリックまたはタップしてクリップを選択し、"SHOT MARKER"ボタンをクリックまたはタップするとショットマークが付加され、サムネール画像に 3 で説明した"M"のマークが表示されます。もう一度クリックするとショットマークを消すことができます。

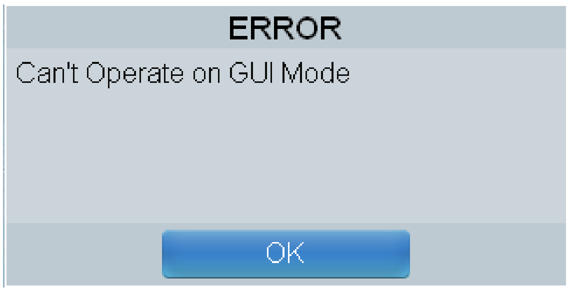
通信が途切れてしまった場合、ショットマークの付加は失敗します。30 秒以内に接続が回復すれば成功した時点で上記メッセージが表示されますが、それを越えると下記メッセージを表示します。"OK"ボタンをクリックすると、Error List のページで説明のエラーリストに追記されます。（付加に失敗した回数と同じ回数分、表示されます。）



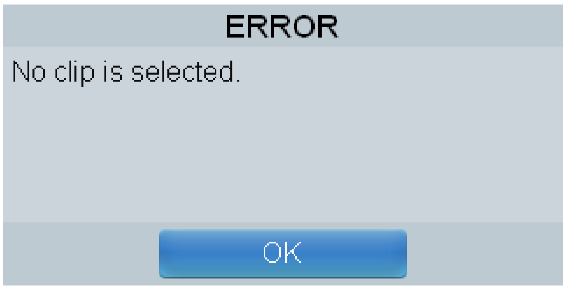
"OK"ボタンをクリックすると、別パネルのエラーリストに追記され、画面上部にショットマーク付加に失敗したことを表す下記 11-1 のインジケーターが点灯します。ショットマーク付加失敗のリカバー方法は Error List パネルの項で説明します。

11-1

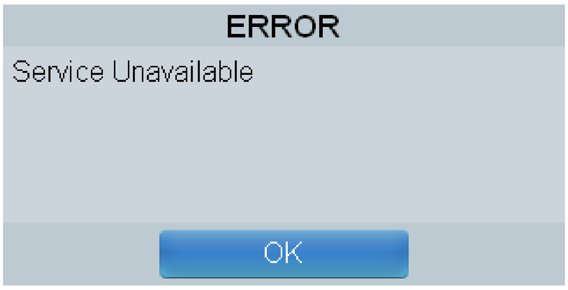
また、P2 カム本体が GUI モードになっている場合、ショットマークの付加はできません。下記のメッセージが表示されますので、P2 カム本体をカメラモードにし、再度ショットマーク付加を行ってください。



クリップを選択していない場合に"SHOT MARKER"ボタンをクリックまたはタップすると下記のメッセージが表示されます。ショットマークを付加したいサムネールをクリックまたはタップして選択してから、ショットマーク付加を行ってください

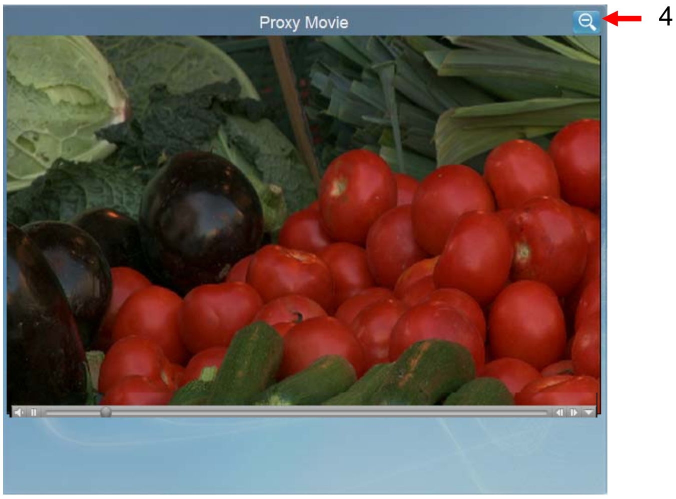


P2 カム本体で記録や再生など、P2 カードへのアクセスを行っているモードの場合は、下記メッセージが表示され、ショットマークが付加できません。P2 カードへのアクセスがないことを確認して、再度実行してください。



1-5. Proxy Movie パネル

Contents List パネルの表示を選択している場合、Contents List パネルで選択されたクリップのプロキシ映像が Proxy Movie パネルに再生されます。再生される映像のアスペクトは実際の映像と異なることがあります。



1. zoom
本ボタンをクリックまたはタップすると再生画面が縦横 2 倍ずつ大きく表示されます。4 パネル分の大きさに Proxy Movie パネルを割り当てた場合は"zoom"ボタンは表示されません。

2. シークバー
QuickTime が提供している機能です。
詳細は QuickTime の操作説明をご参照ください。

<NOTE>
iPad ではシーク時間の設定が下表の通り Proxy の記録フォーマットによって決まります。

プロキシフォーマット	シーク単位時間
STD 2CH MOV	1 秒
SHQ 2CH MOV	1 秒
上記以外	2 秒

3. Streaming
Streaming パネル表示への切り替えを行うボタンです。

4. Zoom out
本ボタンをクリックまたはタップすると再生画面が元の大きさに戻ります。

<NOTE>
ZOOM ボタンで拡大された再生画面では、Streaming パネル表示への切り替えのための Streaming ボタンは、表示しません。

1-6. Streaming パネル

Streaming パネルにおいて、P2 カムで撮影中の映像を確認することができます。
本パネル内の Proxy ボタンをクリックまたはタップすると、Proxy Movie パネル表示に切り替わります。
また、本パネル内のPLAYボタンをクリックまたはタップすることで、プロキシストリーミング映像が再生されます。

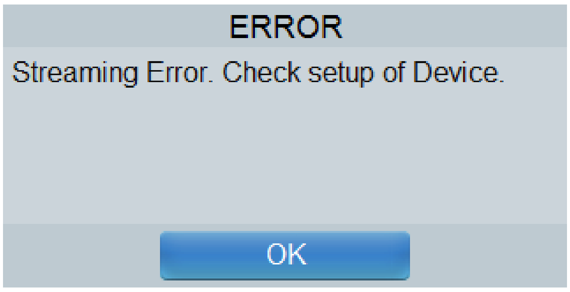
■ P2 カム本体の設定
Streaming パネルでプロキシストリーミング映像を表示させるためには、P2 カム本体の設定が必要になります。

[端末がコンピューターの場合]
－PROXY REC FORMAT
下記のどちらかフォーマットを設定してください。
・HQ 2CH MOV
・LOW 2CH MOV
－STREAMING MODE
・RTP
－PRE REC
・OFF

[端末が iPad の場合]
－PROXY REC FORMAT
下記のどちらかフォーマットを設定してください。
・HQ 2CH MOV
・LOW 2CH MOV
－STREAMING MODE
・HTTP
－PRE REC
・OFF

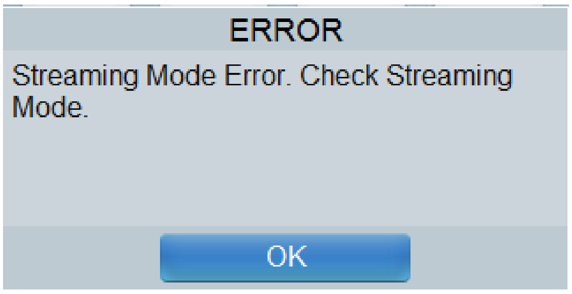
上記設定以外では、Proxy Movie パネルでの Streaming ボタンをクリックまたはタップすると次のエラーパネルが表示されます。

・PROXY REC FORMAT や PRE REC が前記以外の設定の場合



P2 カム本体のメニュー設定で、PROXY REC FORMAT 及び、PRE REC の設定を正しく設定した後、ブラウザの更新ボタンを押して最新の情報に更新してください。

・STREAMING MODE が前記以外の設定の場合



P2 カム本体のメニュー設定で、STREAMING MODE の設定を正しく設定した後、ブラウザの更新ボタンを押して最新の情報に更新してください。

■ プロキシストリーミングが同時に可能な端末台数
プロキシストリーミング映像を同時に表示させることができる端末の台数には制限があります。
制限台数を超えた端末は、Streaming パネルに映像は表示されません。

[端末がコンピューターの場合]
１台のみ。
但し、他の端末ではプロキシストリーミングはできませんが、その他の機能は利用できます。

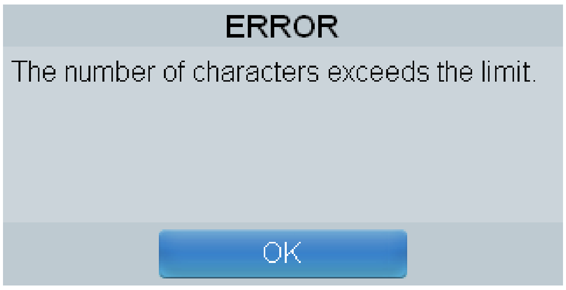
[端末が iPad の場合]
３台。
但し、後述の iPod touch / iPhone と合わせて３台となります。

＜NOTE＞
●P2 カム本体が再生中、または、サムネールを表示している場合は、Streaming パネルにプロキシストリーミング映像は表示されません。
●Streaming パネルには ZOOM ボタンがありませんが、画面表示のカスタマイズで通常の４倍サイズのパネルに Streaming パネルを設定することでより大きくプロキシストリーミング映像を表示することができます。

1-7. Metadata Setup パネル

記録するクリップに対し付加する各種メタデータの設定をします。設定したい項目の欄をクリックすると入力欄が表示されます。設定したい内容を入力し、"OK"ボタンをクリックしてください。設定された内容は設定完了後に記録が開始されたクリップから反映されます。(パーティションの設定によってはすべての情報を一度にみることはできない場合もあります。その際は、スクロール機能を使って、見たい情報を表示させてください。)

1. Shooter
撮影者名を設定します。英数字 30 文字、日本語 10 文字まで入力可能です。この制限を越えると下記メッセージが表示されますので、文字数を減らしてください。

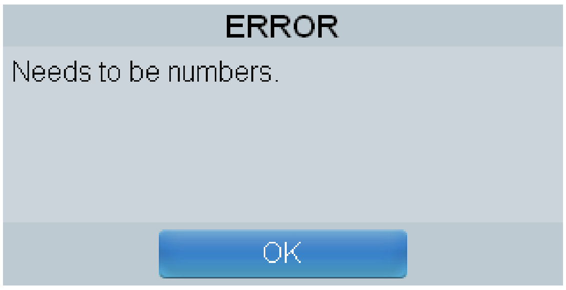


2. User Clip Name
ユーザークリップ名を設定します。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。
上記 1 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

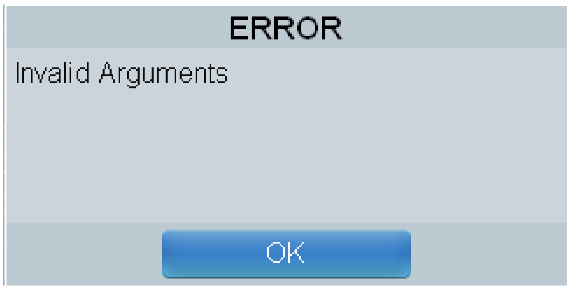
3. Program Name
プログラム名を設定します。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。
上記 1 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

4. Place Name
撮影地を設定します。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。
上記 1 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されますの。

5. Scene No
シーン番号を設定します。10 桁までの自然数が入力可能です。数字以外の文字を入れると下記のエラーが表示されますので、数字を正しく入力ください。



0 以下の数字や１１桁以上の数字を入力すると下記メッセージが表示されますので、設定範囲内の値を入力してください。



6. Take No
テイク番号を設定します。数字以外の文字、0 以下の数字や１１桁以上の数字を入力した場合は､上記5のScene No の項で説明したものと同じメッセージが表示されますので、同様の対応をしてください。

7. Reporter
リポーター名を設定します。英数字 30 文字、日本語 10 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。
上記 1 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

8. Purpose
取材目的を設定します。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。
上記 1 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

9. Object
取材対象を設定します。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。
上記 1 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

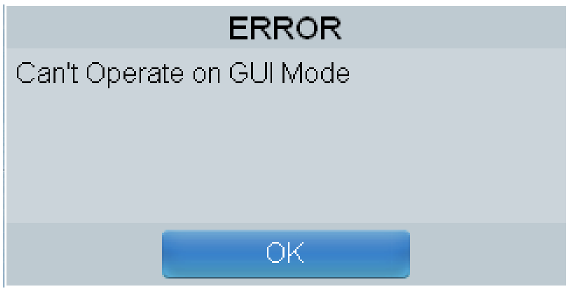
10. Creator
作成者を設定します。英数字 30 文字、日本語 10 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。
上記 1 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

11. Last Update Person
最終更新者を設定します。英数字 30 文字、日本語 10 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。
上記 1 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

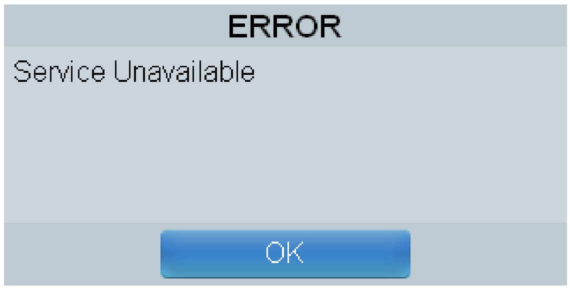
1-8. Metadata for Selected Clip パネル

選択されたクリップの各種メタデータが表示されます。編集できる項目については各項目の説明に記載します。設定したい項目の欄をクリックすると入力欄が表示されます。設定したい内容を入力し、"OK"ボタンをクリックしてください。(パーティションの設定によってはすべての情報を一度にみることはできません。スクロール機能を使って、見たい情報を表示させてください。)

P2 カム本体が GUI モードになっている場合、メタデータの付加はできません。下記のメッセージが表示されますので、P2 カム本体をカメラモードにし、再度メタデータの付加を行ってください。



P2 カム本体で記録や再生など、P2 カードへのアクセスを行っているモードの場合は、下記メッセージが表示され、メタデータが付加できません。P2 カードへのアクセスがないことを確認して、再度実行してください。

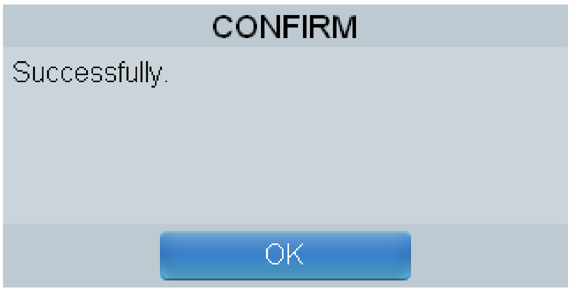


クリップを選択していない場合は、変更したい項目をクリックしても入力画面になりません。メタデータを付加したいサムネールを選択してから、変更したい項目を選択して変更してください。

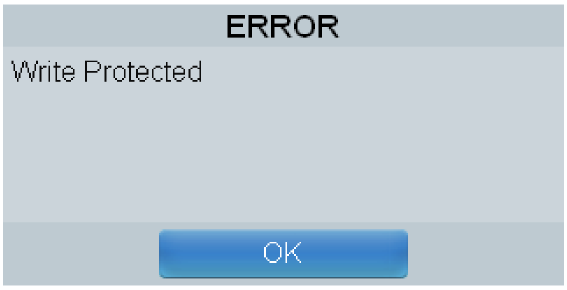
1. Duration
選択されているクリップのデュレーションを表示します。

2. Start Timecode
選択されているクリップの記録開始時点のタイムコードを表示します。

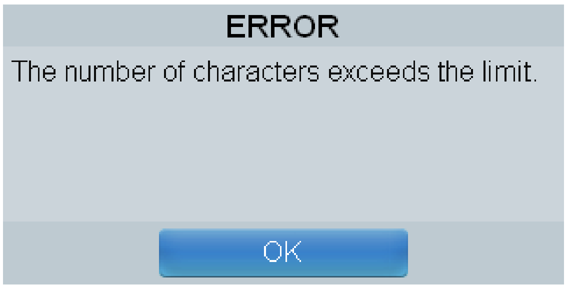
3. Shooter
選択されたクリップの撮影者名を表示します。クリックまたはタップすることで編集することができます。正しく変更が完了した場合には下記のメッセージが表示され約 3 秒後に自動的に消去されます。



P2 カードにライトプロテクトがかかっている場合は下記のメッセージが表示されます。こちらのメッセージは自動的に消去されませんので、"OK"ボタンをクリックまたはタップし、P2 カードのライトプロテクトを解除してから、再度入力してください。



英数字 30 文字、日本語 10 文字まで入力可能です。この制限を越えると下記メッセージが表示されますので、文字数を減らしてください。

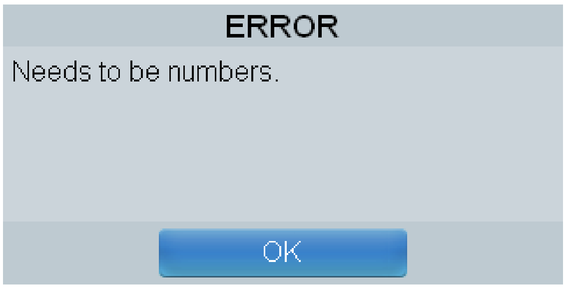


4. User Clip Name
選択されたクリップのユーザークリップ名を表示します。クリックまたはタップすることで編集することができます。P2 カードにライトプロテクトがかかっている場合や、英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 3 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

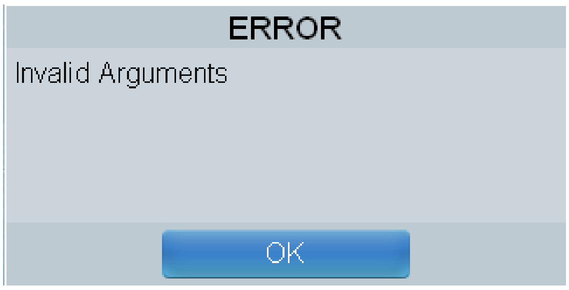
5. Program Name
選択されたクリップのプログラム名を表示します。クリックすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 3 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

6. Place Name
選択されたクリップの撮影地を表示します。クリックまたはタップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 3 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

7. Scene No
選択されたクリップのシーン番号を表示します。クリックまたはタップすることで編集することができます。10 桁までの自然数が入力可能です。数字以外の文字を入れると下記のエラーが表示されますので、数字を正しく入力ください。



0 以下の数字や１１桁以上の数字を入力すると下記メッセージが表示されますので、設定範囲内の値を入力してください。



8. Take No
選択されたクリップのテイク番号を表示します。クリックまたはタップすることで編集することができます。数字以外の文字、0 以下の数字や１１桁以上の数字を入力した場合は、上記 5 の Scene No の項で説明したものと同じメッセージが表示されますので、同様の対応をしてください。

9. Reporter
選択されたクリップのリポーター名を表示します。クリックまたはタップすることで編集することができます。英数字 30 文字、日本語 10 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 3 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

10. Purpose
選択されたクリップの取材目的を表示します。クリックまたはタップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 3 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

11. Object
選択されたクリップの取材対象を表示します。クリックまたはタップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、上記 3 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されますので、同様の対応をしてください。

12. Codec
選択されたクリップの記録フォーマットを表示します。

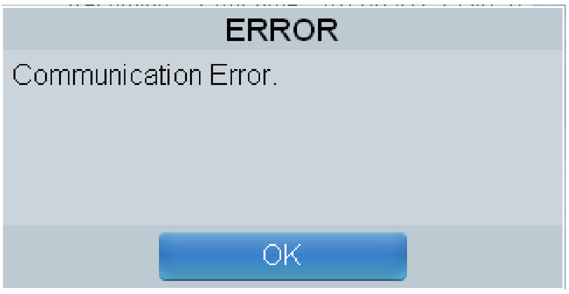
13. Frame Rate
選択されたクリップの記録コマ数を表示します。

14. Start Date
選択されたクリップの撮影開始日を表示します。

15. Creator
選択されたクリップの作成者を表示します。クリックまたはタップすることで編集することができます。英数字 30 文字、日本語 10 文字を超えた場合は、上記 3 の Shooter の項で説明したものと同じメッセージが表示されますので、同様の対応をしてください。

16. Last Update Person
選択されたクリップの最終更新者を表示します。

■ 通信異常時
通信が途切れてしまった場合、メタデータの付加は失敗します。30 秒以内に接続が回復すれば成功した時点で上記”Successfully”メッセージが表示されますが、それを越えると下記メッセージを表示します。"OK"ボタンをクリックまたはタップすると、Error List パネルに追記されます。（付加に失敗した回数と同じ回数分、表示されます。）

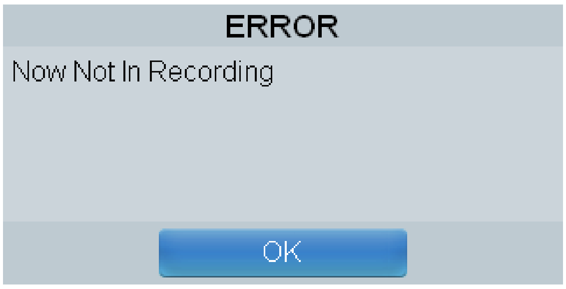


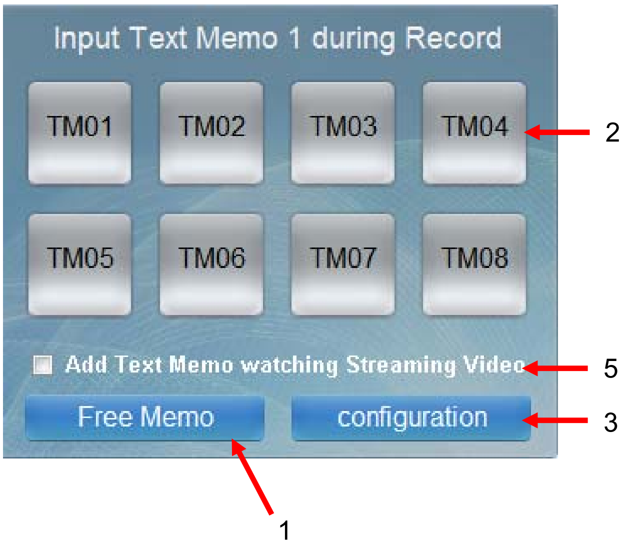
"OK"ボタンをクリックまたはタップすると、別パネルのエラーリストに追記され、画面上部にメタデータ付加に失敗したことを表す下記”！”のインジケーターが点灯します。メタデータの付加失敗時の再実行の方法は Error List パネルの項で説明します。

1-9. Input Text Memo # during Record パネル

記録中のクリップに対してテキストメモを入力することができます。正しく変更が完了した場合には下記のメッセージが表示され約 3 秒後に自動的に消去されます。

記録中以外に本操作を行うと、下記のメッセージが表示されます。左図のようにブラウザ左肩に REC インジケーターが点灯していることを確認して本操作を行ってください。





1. One Touch/Free Memo

テキストメモを付加する方法として２つのモードがあります。本ボタンをクリックまたはタップすることで、切り替えることができます。

One Touch：ボタンをクリックまたはタップするだけで、あらかじめ設定しておいたテキストメモが付加されます。ボタンは８つあります。

Free Memo：任意のテキストメモを入力することができます。ワンタッチボタンに設定できなかったテキストメモを付加する場合などに使います。

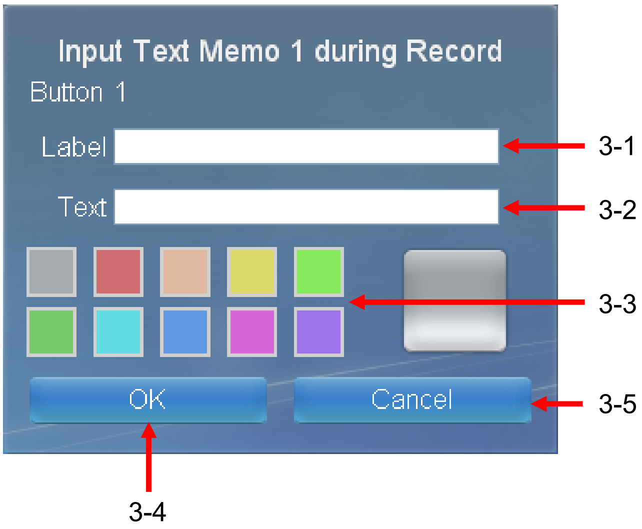
■ One Touch モード

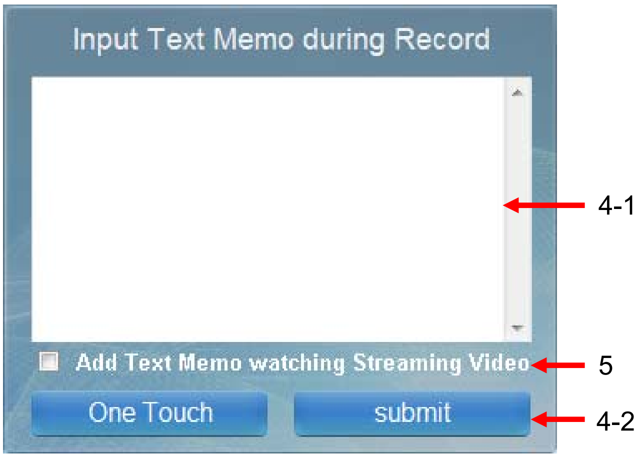
2. テキストメモ入力ボタン（1～8）

撮影中にこのボタンをクリックまたはタップすると、下記 3 の configuration モードで設定した内容にしたがってテキストメモが付加されます。

3. Configuration

上記 2 で説明したテキストメモ入力ボタンの設定を行うモードに移行するボタンです。Configuration モードに入ると、左図のように"configuration"ボタンが黄色く点灯し、8 つのボタンはグレーアウトされます。再度"configuration"ボタンをクリックまたはタップすると通常モードに戻ります。設定を変更したいテキストメモ入力ボタンの番号をクリックまたはタップすると左下記画面に切り替わりますので、3-1～3-5 の手順を設定したいボタン毎に繰り返してください。





3-1. Label
テキストメモ入力ボタンの中に表示される見出しを設定します。英数字 30 文字、日本語 10 文字まで入力可能です。

3-2. Text
P2 カードに記録されるテキストメモの内容を設定します。英数字 100 文字、日本語 33 文字まで入力可能です。

3-3. Color Select
テキストメモ入力ボタンの色を設定します。左に表示されている 10 色の中から選択してください。

3-4. OK ボタン
上記 3-1～3-3 までの設定を保存し、テキストメモ入力のトップ画面に戻ります。

3-5. Cancel ボタン
上記 3-1～3-3 までの設定を破棄し、テキストメモ入力のトップ画面に戻ります。

■ Free Memo モード
Free Memo モードにすると左記の表示に変わります。

4-1. テキストメモ入力欄
P2 カードに記録されるテキストメモの内容を入力します。英数字 100 文字、日本語 33 文字まで入力可能です。

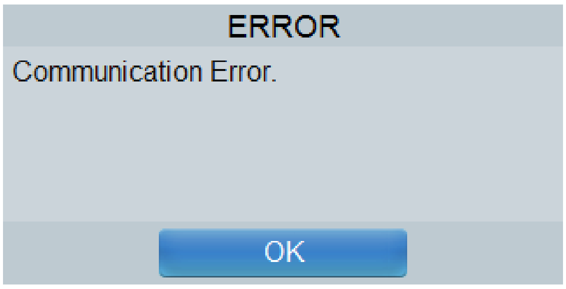
4-2. Submit
このボタンで P2 カードへの書き込み処理が行われます。入力が終わったらクリックまたはタップしてください。

<NOTE>
iPad で Safari をスタンバイモードではなく完全終了させた状態でクッキーを消去すると Configuration で設定した内容がすべて消去されます。

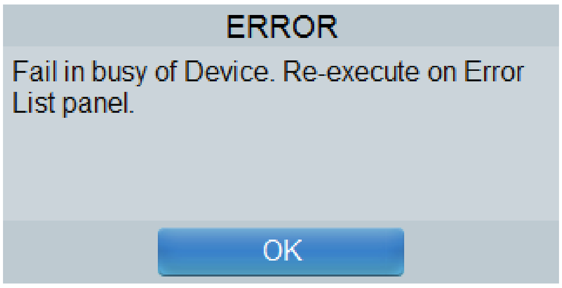
5. Add Text Memo Watching Streaming Video
WebアプリのStreamingパネル上に表示された映像を見ながらテキストメモを入力する場合に、このチェックボックスをチェックします。

Streaming パネル上に表示される映像は、遅延があるため、このチェックボックスをチェックすると、その遅延時間を補正する処理がはたらき、適切な位置にテキストメモを入力することができます。

■ テキストメモ付加失敗時
下記状況によって、テキストメモの付加に失敗することがあります。
－通信異常時
通信が途切れてしまった場合、テキストメモの付加は失敗します。30 秒以内に接続が回復すれば成功した時点で成功を示すメッセージが表示されますが、それを越えると下記メッセージを表示します。"OK" ボタンをクリックまたはタップすると、Error List パネルに追記されます。（付加に失敗した回数と同じ回数分、表示されます。）

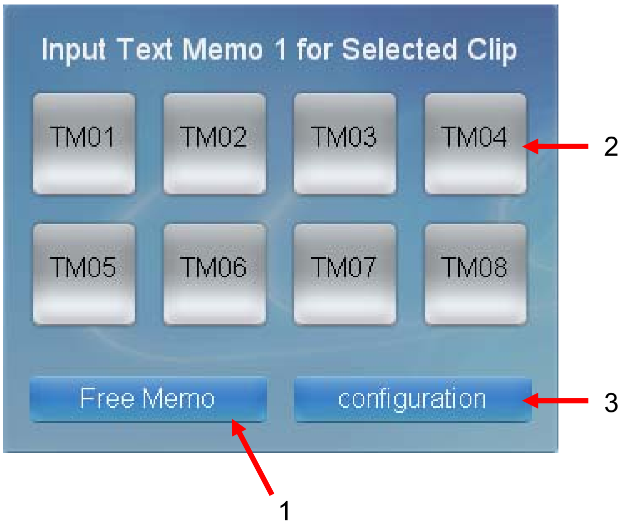


－P2 カム本体が処理中
P2 カム本体が処理中のためテキストメモ付加に失敗した場合、下記メッセージが表示されます。" OK "ボタンをクリックまたはタップすると、Error List パネルに追加されます。



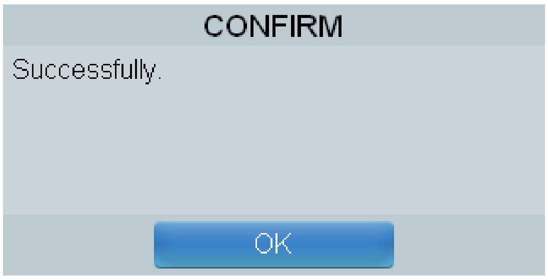
テキストメモ付加に失敗すると、Error List パネルに追加されると同時に、画面上部にテキストメモ付加に失敗したことを表す下記 "！" のインジケータが点灯します。テキストメモ付加失敗時の再実行の方法は Error List パネルの項で説明します。

1-10. Input Text Memo # for Selected Clip パネル

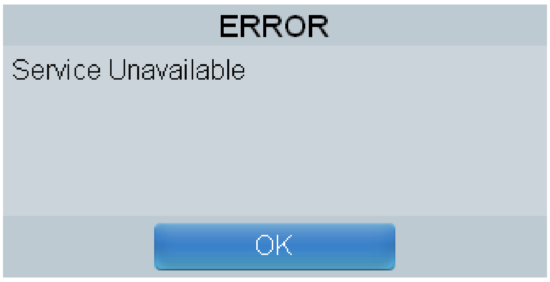


Contents List パネルで選択されたクリップに対してテキストメモを付加することができます。Proxy Movie パネルで再生しているフレームに対し、テキストメモが付加されます。
Proxy Movie パネルがブラウザ上に同時に表示されない設定の場合やプロキシ映像が記録されていないクリップの場合、位置未設定の状態でテキストメモが付加されます。また、クリップを最後まで再生してテキストメモを付けるとテキストメモの付く位置がクリップの最終フレームより後の位置に付くことがあります。

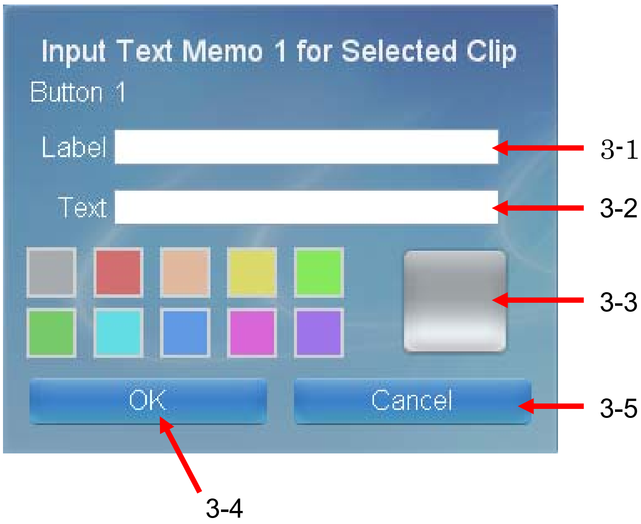
正しく変更が完了した場合には下記のメッセージが表示され約 3 秒後に自動的に消去されます。



P2 カム本体の操作を優先するため、P2 カードへのアクセスが発生した場合には、下記のメッセージが表示され、テキストメモの付加に失敗します。P2 カム本体で P2 カードへのアクセスが発生していないことを確認してから本操作を行ってください。



1. One Touch/Free Memo
テキストメモを付加する方法として２つのモードがあります。本ボタンをクリックまたはタップすることで、切り替えることができます。
One Touch : ボタンをクリックまたはタップするだけで、あらかじめ設定しておいたテキストメモが付加されます。ボタンは８つあります。
Free Memo : 任意のテキストメモを入力することができます。ワンタッチボタンに設定できなかったテキストメモを付加する場合などに使います。



■ One Touch モード

2. テキストメモ入力ボタン（1～8）

このボタンをクリックまたはタップすると、下記 3 の configuration モードで設定した内容にしたがってテキストメモが付加されます。

3. configuration

上記 2 で説明したテキストメモ入力ボタンの設定を行うモードに移行するボタンです。Configuration モードに入ると、左図のように"configuration"ボタンが黄色く点灯し、8 つのボタンはグレーアウトされます。再度"configuration"ボタンをクリックまたはタップすると通常モードに戻ります。

設定を変更したいテキストメモ入力ボタンの番号をクリックまたはタップすると左下記画面に切り替わりますので、3-1～3-5 の手順を設定したいボタン毎に繰り返してください。

3-1. Label

テキストメモ入力ボタンの中に表示される見出しを設定します。英数字 30 文字、日本語 10 文字まで入力可能です。

3-2. Text

P2 カードに記録されるテキストメモの内容を設定します。英数字 100 文字、日本語 33 文字まで入力可能です。

3-3. Color Select

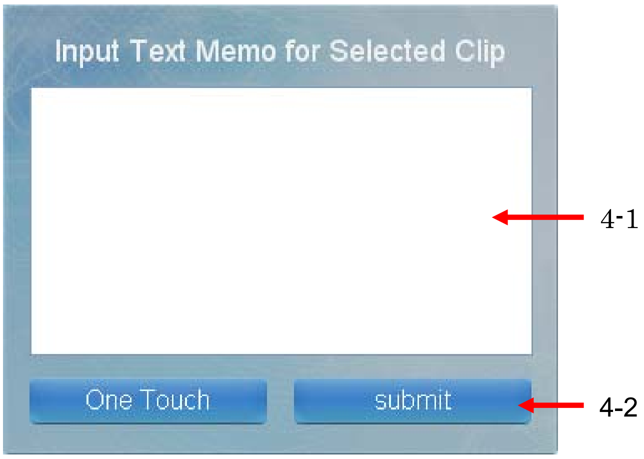
テキストメモ入力ボタンの色を設定します。左に表示されている 10 色の中から選択してください。

3-4. OK ボタン

上記 3-1～3-3 までの設定を保存し、テキストメモ入力のトップ画面に戻ります。

3-5. Cancel

ボタン上記 3-1～3-3 までの設定を破棄し、テキストメモ入力のトップ画面に戻ります。



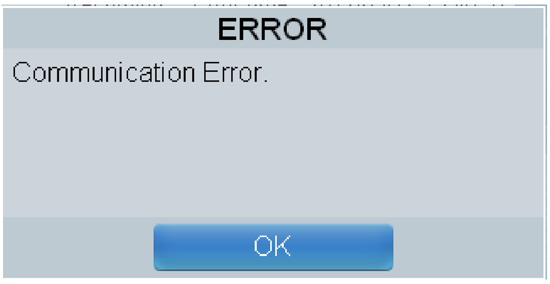
■ Free Memo モード
Free Memo モードにすると左記の表示に変わります。

4-1. テキストメモ入力欄 P2 カードに記録されるテキストメモの内容を入力します。英数字 100 文字、日本語 33 文字まで入力可能です。

<NOTE>
iPad で Safari をスタンバイモードではなく完全終了させた状態でクッキーを消去すると Configuration で設定した内容がすべて消去されます。

4-2. Submit
このボタンで P2 カードへの書き込み処理が行われます。4-1 で入力が終わったらクリックまたはタップしてください。

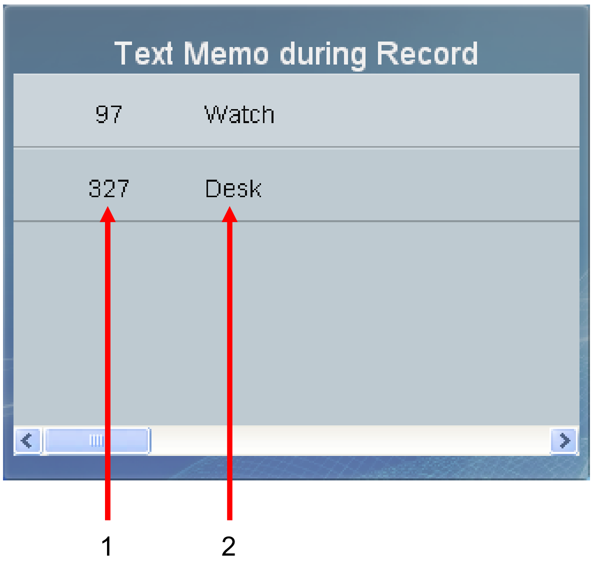
■ 通信異常時
通信が途切れてしまった場合、テキストメモの付加は失敗します。30 秒以内に接続が回復すれば成功した時点で上記メッセージが表示されますが、それを越えると下記メッセージを表示します。"OK"ボタンをクリックまたはタップすると、Error List パネルに追記されます。（付加に失敗した回数と同じ回数分、表示されます。）



"OK"ボタンをクリックまたはタップすると、別パネルのエラーリストに追記され、画面上部にテキストメモ付加に失敗したことを表す下記”！”のインジケーターが点灯します。テキストメモ失敗のリカバー方法は Error List パネルの項で説明します。

1-11. Text Memo during Record パネル

記録中のクリップに付加されたテキストメモの一覧を表示します。
下記１のフレーム番号が若い順に表示されます。

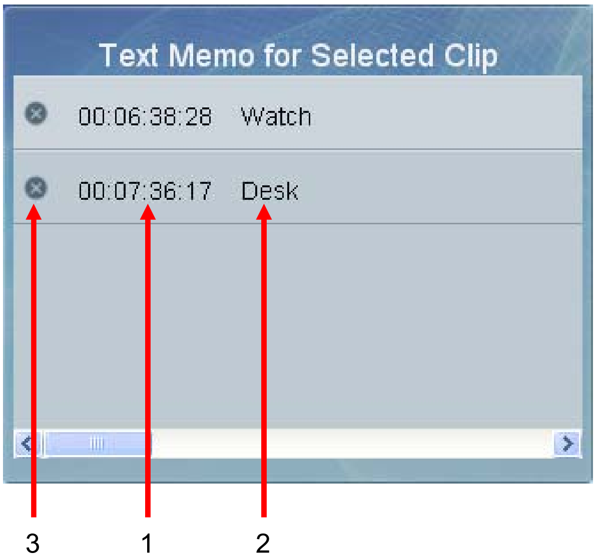


1. テキストメモ付加フレーム番号
テキストメモが付加されたフレームがそのクリップの先頭から何フレーム目だったかを表示します。

2. テキストメモ
テキストメモの内容が表示されます。

1-12. Text Memo for Selected Clip パネル

Contents List パネルで選択されたクリップに対し、付加したテキストメモの一覧を表示します。下記 1 のタイムコードの時間順に表示されます。プロキシ映像が Proxy Movie パネルで再生されている場合、各リストをクリックするとテキストメモが付加された位置へ Proxy Movie 画面がシークします。シーク位置は下記 1 で示すタイムコードの値と一致しないことがあります。

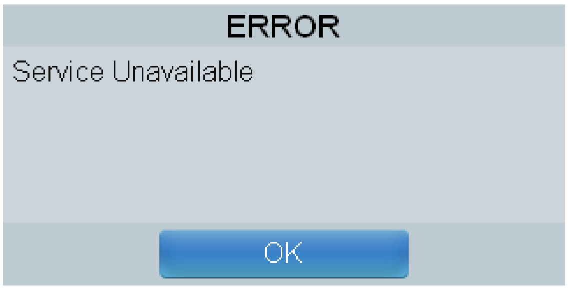


1. テキストメモ付加位置のタイムコード
テキストメモが付加されたタイムコードの値を表示します。

2. テキストメモ
テキストメモの内容が表示されます。

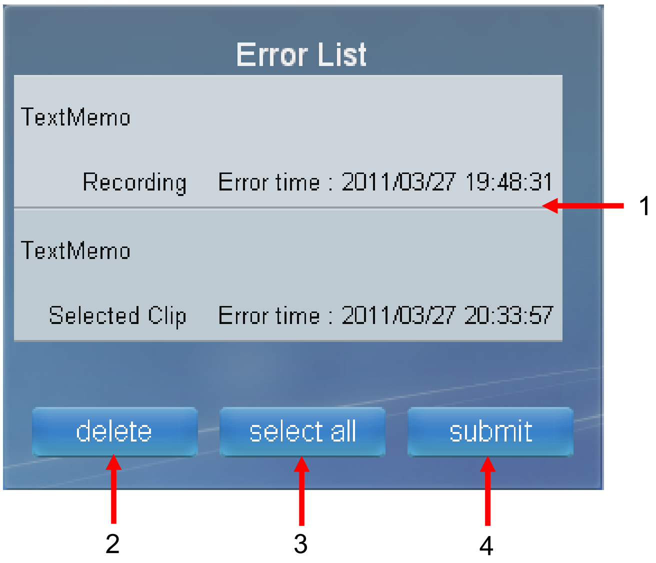
3. 削除ボタン
本ボタンをクリックまたはタップするとその欄のテキストメモを削除することができます。

P2 カム本体の操作を優先するため、P2 カードへのアクセスが発生した場合には、下記のメッセージが表示され、テキストメモの削除に失敗します。
P2 カム本体で P2 カードへのアクセスが発生していないことを確認してから本操作を行ってください。



1-13. Error List パネル

Contents List パネル、Input TextMemo # during Record パネルおよび Input Textmemo # for Selected Clip パネルの項で説明したように、通信が途切れてしまった場合等にはショットマークやテキストメモの付加は失敗しますが、このリストに保存されます。通信状態が復帰したときに、本機能で失敗した操作を再実行することができます。



1.　エラーリスト
ショットマークやテキストメモ付加に失敗した場合にリスト形式で表示されます。最大 25 件まで保存できます。20 件を越えると橙色表記に変わりますので、正常な通信ができる位置に移動して、下記 4 の説明に従って速やかに再実行してください。

Shotmark：ショットマークの付加に失敗したことを表します。

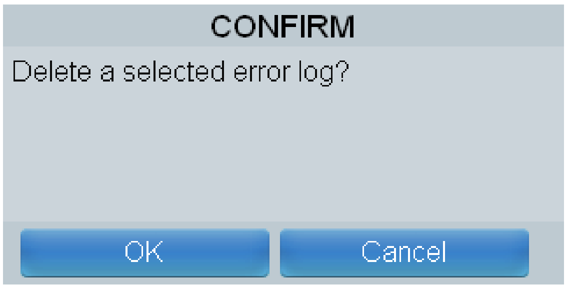
TextMemo：Recording は記録中のクリップに対してテキストメモの付加に失敗したことを表します。

TextMemo：Selected Clip は Contents List パネルで選択した記録済みクリップに対してテキストメモの付加に失敗したことを表します。

ErrorTime はショットマークやテキストメモ付加に失敗した時刻です。エラーリストに追記されると、画面上部にショットマークまたはテキストメモ付加に失敗したことを表す左記の"！"インジケーターが点灯します。
付加に失敗したショットマークやテキストメモの再実行方法は下記 4 の項で説明します。

<NOTE>
エラーリストに保存された件数が 20 件を越えると橙色表記に変わります。25 件になると赤表示になり、以降発生したエラーはリストに保存されませんので速やかに再実行をしてください。

2.　Delete
クリックまたはタップで選択したエラーをエラーリストから削除します。下記が表示されますので、削除する際には"OK"ボタンをクリックまたはタップしてください。削除しない場合は"Cancel"ボタンでキャンセルすることができます。



3.　Select All
1 で表示されているエラーをすべて選択します。

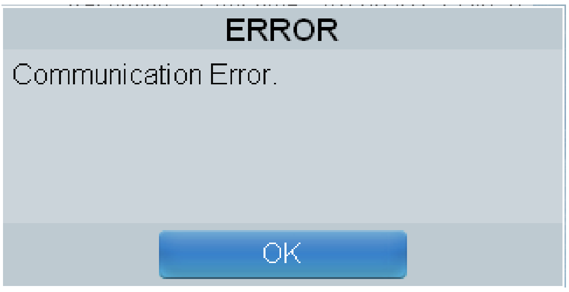
接続 NG

4.　Submit

上記１のエラーリストの中から、再実行したいエラーをクリックまたはタップして選択します。その後、本ボタンをクリックまたはタップすることで選択したエラーがP2 カムで再実行されます。

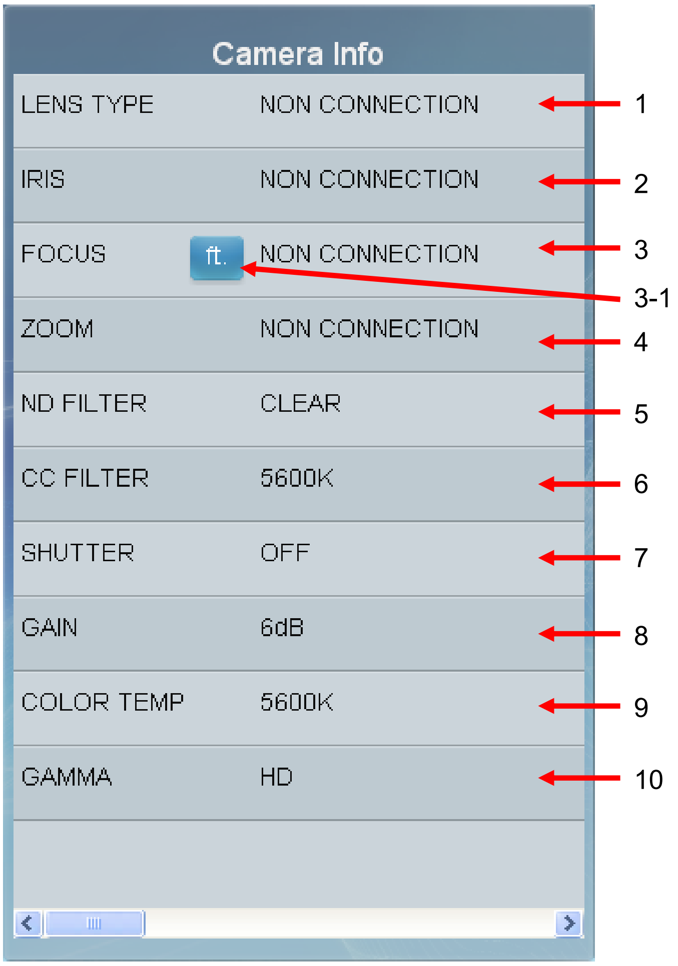
画面上部の"CONNECT"アイコンで接続されていることを確認してから実行してください。接続が正しくできていない場合は左記のようにCONNECT アイコンが消灯します。テキストメモの付加に成功すると、下記が表示されますので"OK"ボタンをクリックまたはタップしてください。エラーリストから自動的に削除されます

再度失敗したときはしばらくしてから下記の表示がされますので、接続状態を再確認し、再度エラーリストから送信したいエラーをクリックまたはタップして選択してから”Submit”ボタンをクリックまたはタップしてください。



1-14. Camera Info パネル

撮影設定を確認することができます。(パーティションの設定によってはすべての情報を一度にみることはできない場合もあります。その際は、スクロール機能を使って、見たい情報を表示させてください。)



1. LENS TYPE
P2 カム本体に装填されているレンズの品番が表示されます。
※デジタル制御方式のレンズのみ対応しています。
アナログ制御方式のレンズでは"---"と表示されます。
またレンズが接続されていない場合は"NON CONNECTION"と表示されます。

2. IRIS
P2 カム本体に装填されているレンズのアイリス値(F 値)が表示されます。
※デジタル制御方式のレンズのみ対応しています。
アナログ制御方式のレンズでは"---"と表示されます。
またレンズが接続されていない場合は"NON CONNECTION"と表示されます。

3. FOCUS
P2 カム本体に装填されているレンズの焦点距離が表示されます。
※デジタル制御方式のレンズのみ対応しています。
アナログ制御方式のレンズでは"---"と表示されます。
またレンズが接続されていない場合は"NON CONNECTION"と表示されます。

3-1. ft./m
焦点距離の単位を切り替えます。
ft. : フィートで表示します。
m : メートルで表示します。

4. ZOOM
P2 カム本体に装填されているレンズのズーム位置が mm 単位で表示されます。
※デジタル制御方式のレンズのみ対応しています。
アナログ制御方式のレンズでは左記のように"---"と表示されます。 またレンズが接続されていない場合は"NON CONNECTION"と表示されます。

5. ND FILTER
P2 カム本体の ND フィルタの位置を表示します。

6. CC FILTER
P2 カム本体の CC フィルタの位置を表示します。

7. SHUTTER
P2 カム本体のシャッタースピード設定を表示します。

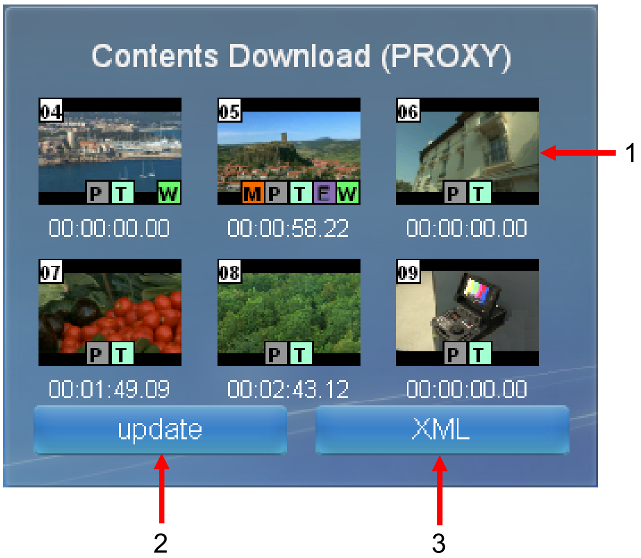
8. GAIN
P2 カム本体のゲイン設定を表示します。

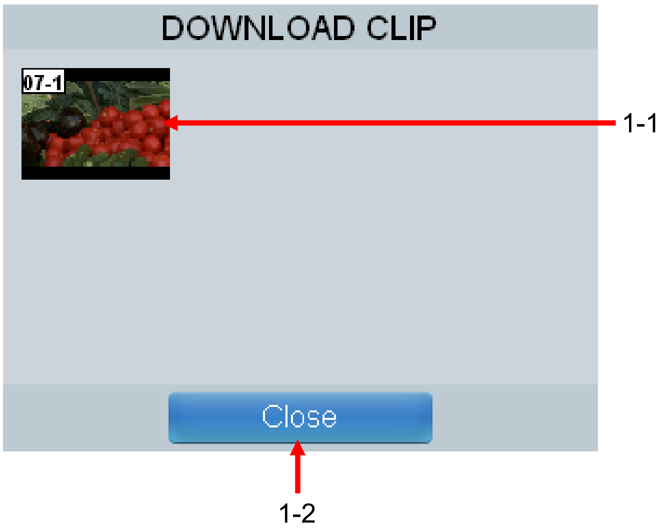
9. COLOR TEMP
P2 カム本体の色温度設定を表示します。

10. GAMMA
P2 カム本体で設定されているガンマカーブを表示します。

1-15. Contents Download パネル

プロキシ画像を PC 内の HDD などのドライブにダウンロードします。
<NOTE>
本機能は iPad では選択できません。





5.　サムネール画像
P2 カード内に記録されたクリップのサムネール画像が表示されます。3 の XML/PROXY 選択ボタンで選択されたモードに応じて、ダウンロード可能なクリップのサムネールのみが表示されます。サムネールをクリックまたはタップすると左下図のサブウィンドウが開きます。

2. update
テキストメモの編集などを行った際に、サムネール画像の表示がされなくなることがあります。その場合、この"update"ボタンをクリックまたはタップしてサムネールを最新の状態に更新してください。

3. XML/PROXY
PROXY をダウンロードするのか XML をダウンロードするのかを切り替えるボタンです。クリックまたはタップすることで XML□PROXY が交互に切り替わります。どちらをダウンロードする設定になっているかはタイトルの括弧の中に表示されます。

1-1. サムネール画像
ダウンロードしたいクリップをクリックまたはタップすると左記のようなサブウィンドウが開きます。P2 カードの中で 1 つのクリップが複数のクリップに分かれて記録されている（OneclipRec や複数のカードをまたいだクリップ）場合、それぞれのクリップのサムネールが表示されます。

Internet Explorer の場合はサムネールの上で右クリックまたはタップし、「対象をファイルに保存(A)」でダウンロードしてください。
Safari の場合はサムネールの上で Ctrl キーを押しながらクリックまたはタップし、「リンク先のファイルをダウンロード」でダウンロードしてください。

ダウンロード中に本体側で記録/再生/早送り/巻き戻しなど P2 カードへのアクセスが発生した場合、ダウンロード処理は中断されますので、ご注意ください。また、中断された場合でもブラウザによってはダウンロードが正常に終わったように見える場合がありますので、ダウンロード後は、必ずメディアプレーヤーで再生して正しくダウンロードが完了しているかどうかを確認してください。一コマでも再生されれば問題ないと判断できます。

1-2. Close
ダウンロードが終了したら本ボタンをクリックまたはタップしてサブウィンドウを閉じてください。

1-16. None パネル

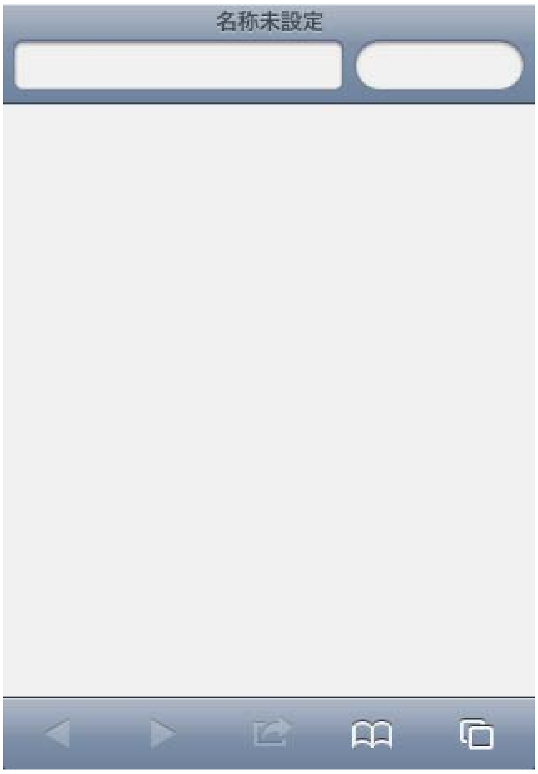
表示が不要な場合には None を選択してください。
下記のように背景のみが表示されます。

2. iPod touch / iPhone 編

2-1.iPod touch/iPhone で接続する

下記手順で接続してください。

STEP1
Safari のアイコンをタップし、ブラウザを起動します。



STEP2
P2 カムに設定した IP アドレスを入力し、"Go"ボタンをタップします。
（工場出荷設定：192.168.0.1）

STEP3
P2 カム本体で設定したユーザー名とパスワードを入力し、"ログイン"ボタンをタップします。
（工場出荷設定　ユーザー名：guest
パスワード：p2guest）

＜NOTE＞
初めての接続認証では、2 度認証を要求される場合があります。

STEP4

起動すると下記画面が表示されます。

1.　REC インジケーター

P2 カムが記録モードの時に下記の表示に変わります。

<NOTE>

REC インジケーターは INTERVAL REC、ONE SHOT REC の PAUSE 中も点灯します。

テキストメモの入力は REC インジケーター点灯時のみ可能です。逆に、REC インジケーターが点灯時には CONTENTS モードでのサムネール画像の表示やプロキシ映像の再生などはできません。

2.　CONNECT インジケーター

P2 カムと無線 LAN 接続ができているときに点灯します。接続が切断されると下記のように消灯します。

3.　Error インジケーター

テキストメモの付加に失敗した場合に点灯します。　詳細は INPUT の項目で説明します。

4.　表示モード切替ボタン

iPod touch / iPhone では下記の 4 つのモードから表示を選択することができます。表示したいアイコンをタップするとそれぞれのモードの表示に切り替わります。

CONTENTS

　　記録済みクリップのサムネール表示やクリップのメタデータ情報の確認およびプロキシ再生をするモードです。

INPUT

　　記録中のクリップにテキストメモを付加するモードです。

STATUS

　　P2 カム本体のメディア残量やバッテリー残量などの情報を確認したり、ストリーミングの再生や P2 カム本体の撮影開始/停止のコントロール画面への切り替えを備えたモードです。

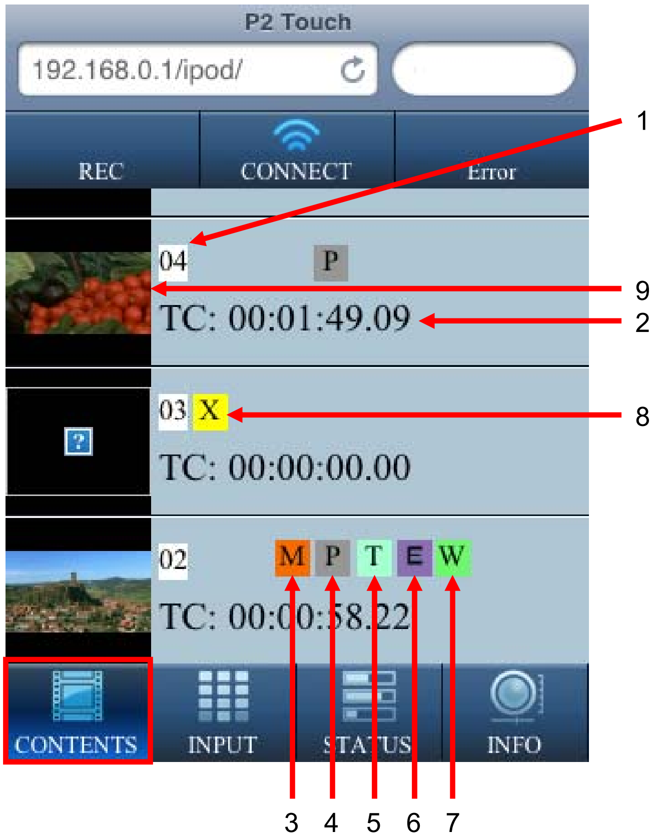
INFO

　　レンズやゲインなど P2 カム本体の撮影設定状態を確認するモードです。

2-2. CONTENTS パネル

下記画面の赤枠の”CONTENTS”ボタンをタップすると、P2 カード内に記録されたクリップのサムネール画像が表示されます。表示されるクリップは最新の 100 クリップで、撮影日時の新しい順に表示されます。

<NOTE>P2 カム本体で P2 カードを抜き差しした場合、iPod touch/iPhone ではサムネール画像が更新されません。P2 カードを抜き差しした場合には下記画面の赤枠の"CONTENTS"ボタンをタップして、サムネール画像を更新してください。



1. クリップ番号
P2 カードに正しく認識されているすべてのクリップに、P2 カムが設定した番号です。番号は撮影日時が早い順に割り振られます。

2. タイムコード
クリップの記録開始時点のタイムコード（TC）を表示します。

3. ショットマークインジケーター
サムネールにショットマークが付加されたクリップに表示します。

4. プロキシ付きクリップインジケーター
プロキシが付加記録されているクリップに表示します。

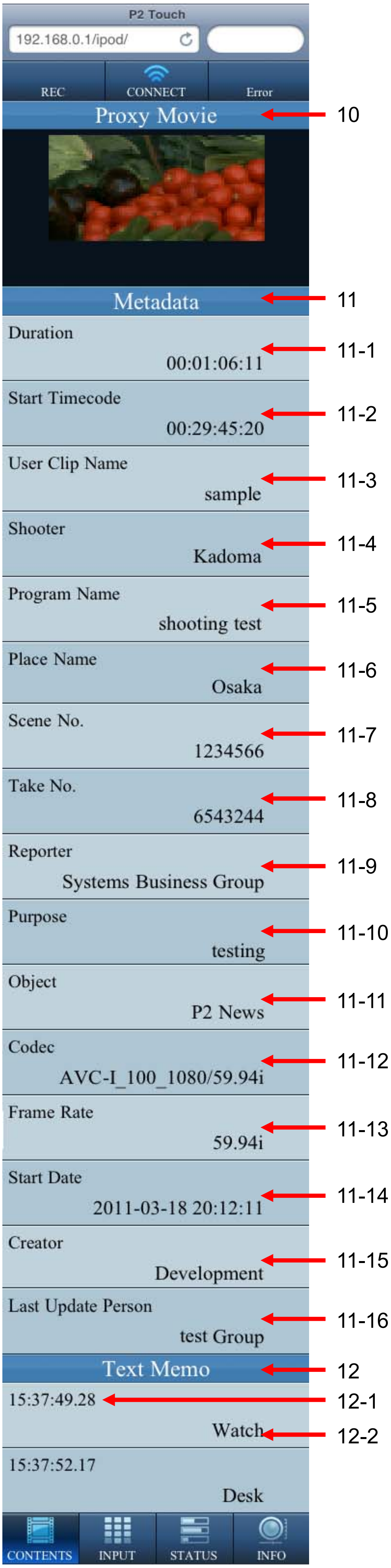
5. テキストメモインジケーター
テキストメモデータがあるクリップに表示されます。

6. エディットコピークリップインジケーター
AJ-HPM200 など、エディットコピー対応機種でエディットコピーを行ったクリップに表示します。

7. ワイドインジケーター
16:9 の画角で記録されたクリップに表示します。ただし、HD のフォーマットのクリップでは表示しません。

8. 不良クリップインジケーター
記録中に電源が切れるなどの原因で、記録に不具合のあるクリップに表示します。黄色い不良クリップは修復が可能な場合があります。(AJ-HPX3100G の取扱説明書「クリップの修復」(127 ページ）をご参照ください）赤い不良クリップインジケーターが表示されたクリップは修復できませんので削除してください。削除できない場合は P2 カードをフォーマットしてください。

9. サムネール画像
P2 カード内に記録されたクリップのサムネール画像が表示されます。4 のプロキシ付きクリップインジケーターのついたサムネールをタップすることで、次頁の画面に切り替わり、メタデータおよびテキストメモの詳細を確認することができます。（実際の iPod 画面ではすべての情報を一度にみることはできません。スクロール機能を使って、見たい情報を表示させてください。）プロキシ付きクリップインジケーターが表示されていないクリップの場合はプロキシは再生できませんがメタデータおよびテキストメモの詳細は確認することができます。



10. Proxy Movie
プロキシ付きクリップインジケーターが表示されているクリップではプロキシ映像の先頭フレームの映像が表示されます。再生マークをタップすると QuickTime が起動し、プロキシ映像が再生されます。再生される映像のアスペクトは実際の映像と異なることがあります。
プロキシ付きクリップインジケーターが表示されていないクリップの場合は黒い画面が表示されます。
<NOTE>
第 3 世代までの ｉPod touch および iPhone/iPhone3G/ iPhone3GS では、下記フォーマットで記録されたプロキシは再生できません。

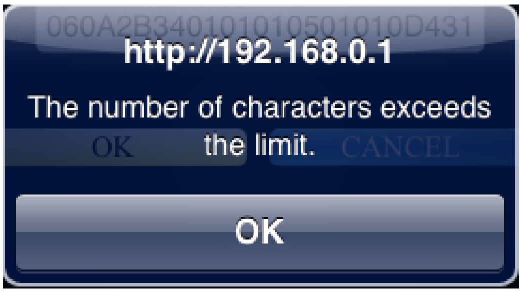
SHQ 2CH MOV
HQ 4CH MOV
HQ 2CH MOV

11. Metadata
選択されたクリップの各種メタデータが表示されます。
編集できる項目については各項目の説明に記載します。

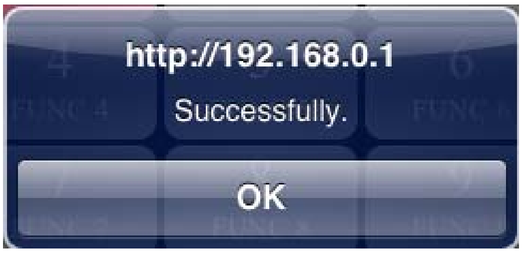
11-1. Duration
選択されたクリップのデュレーションを表示します。

11-2. Start Timecode
選択されたクリップの記録開始時点のタイムコードを表示します。

11-3. User Clip Name
選択されたクリップのユーザークリップ名を表示します。
タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字まで入力可能です。この制限を越えると下記メッセージが表示されますので、文字数を減らしてください。



正しく変更が完了した場合には下記のメッセージが表示されます。



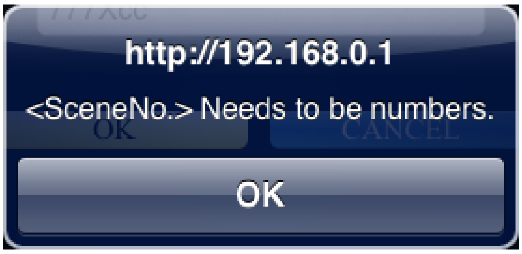
P2 カードにライトプロテクトがかかっている場合は下記のメッセージが表示されますので、P2 カードのライトプロテクトを解除し、再度入力してください。

11-4. Shooter
選択されたクリップの撮影者名を表示します。タップすることで編集することができます。英数字 30 文字、日本語 10 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 11-3 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

11-5. Program Name
選択されたクリップのプログラム名を表示します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 11-3 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

11-6. Place Name
選択されたクリップの撮影地を表示します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 11-3 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

11-7. Scene No
選択されたクリップのシーン番号を表示します。タップすることで編集することができます。10 桁までの自然数が入力可能です。数字以外の文字を入れると下記のエラーが表示されますので、数字を正しく入力ください



0 以下の数字や１１桁以上の数字を入力すると下記メッセージが表示されますので、設定範囲内の値を入力してください。

11-8. Take No
選択されたクリップのテイク番号を表示します。タップすることで編集することができます。数字以外の文字、0 以下の数字や１１桁以上の数字を入力した場合は、上記 11-7 の Scene No の項で説明したものと同じメッセージが表示されますので同様の対応をしてください。

11-9. Reporter
選択されたクリップのリポーター名を表示します。タップすることで編集することができます。英数字 30 文字、日本語 10 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 11-3 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

11-10. Purpose
選択されたクリップの取材目的を表示します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 11-3 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

11-11. Object
選択されたクリップの取材対象を表示します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 11-3 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

11-12. Codec
選択されたクリップの記録フォーマットを表示します。

11-13. Frame Rate
選択されたクリップの記録コマ数を表示します。

11-14. Start Date
選択されたクリップの撮影開始日を表示します。

11-15. Creator
選択されたクリップの作成者を表示します。タップすることで編集することができます。英数字 30 文字、日本語 10 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 11-3 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

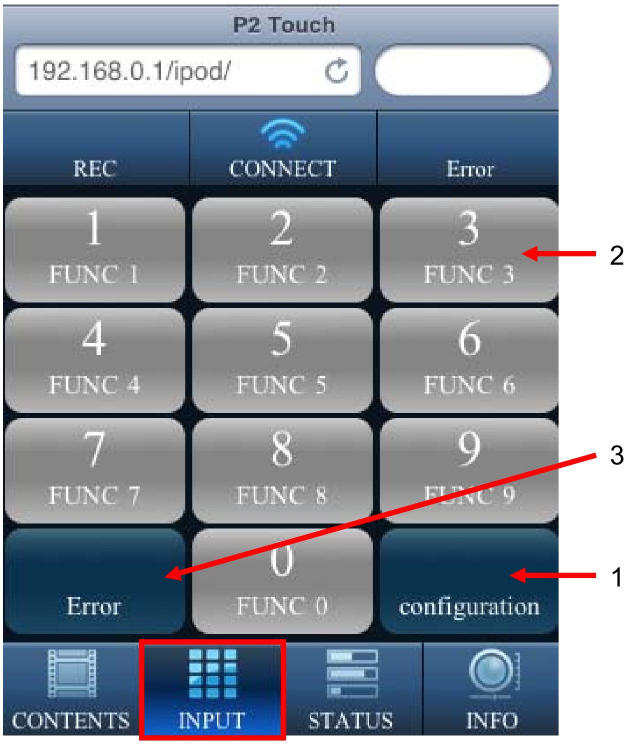
11-16. Last Update Person
選択されたクリップの最終更新者を表示します。タップすることで編集することができます。英数字 30 文字、日本語 10 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 11-3 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

12. Text Memo
選択されたクリップに付加されたテキストメモをリスト表示します。このモードではテキストメモは表示のみです。

12-1. タイムコード
テキストメモが付加されている位置のタイムコードを表示します。

12-2. テキストメモ内容
付加されているテキストメモの内容を表示します。

2-3. INPUT パネル



左記画面の赤枠の”INPUT”ボタンをタップすると、テキストメモを入力するためのボタン類が表示されます。テキストメモを付加する方法として２つのモードがあります。

One Touch : ボタンをタップするだけで、あらかじめ設定しておいたテキストメモが付加されます。ボタンは１０個あります。

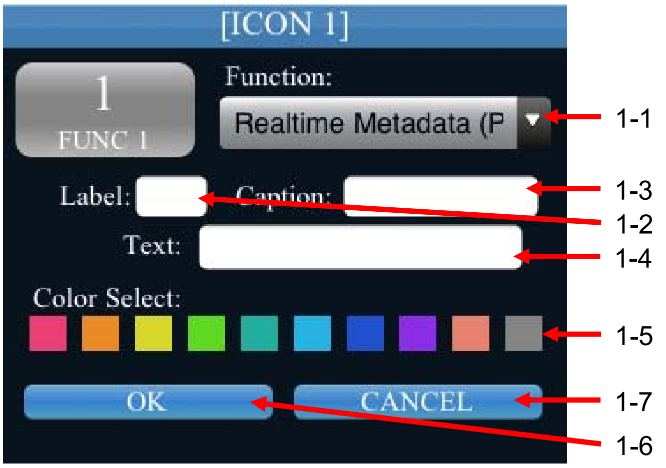
Free Memo : 任意のテキストメモを入力することができます。ワンタッチボタンに設定できなかったテキストメモを付加する場合などに使います。

2 の各テキストメモ入力ボタンに対し、1 の configuration ボタンで入力方法を選択することができます。

1. Configuration

左図１の 10 個のテキストメモ入力ボタンの設定を行うためのボタンです。

Configuration モードに入ると、左図のようにグレーアウトされます。再度”configuration”ボタンをタップすると入力モードに戻ります。



configuration モードに移行し、設定を変更したいテキストメモ入力ボタンの番号をタップすると左下記画面に切り替わりますので、1-1～1-7 の手順を各ボタン毎に繰り返してください。

1-1. Function
テキストメモの入力方法を選択します。入力欄右の"▼"ボタンをタップすると下記画面に切り替わります。３つの中から選択してください。

None：選択したボタンを無効にします。
1-4 の欄が消えますので、1-2～1-3 および 1-5～1-7 の説明にしたがって設定してください。

Realtime Metadade(Preset)：選択したボタンに入力したいテキストメモを予め設定しておくモードです。下記 1-2～1-7 の説明にしたがって設定してください。（One Touch モード）

Realtime Metadade(FreeText)：テキストメモを付加する際、その場でテキストメモを入力するモードです。このモードに設定されたボタンでテキストメモを入力する時にテキストメモ入力画面とキーボードが表示されます。1-4 の欄が消えますので、1-2～1-3 および 1-5～1-7 の説明にしたがって設定してください。（Free Memo モード）

"次へ"ボタンをタップすると 1-2. Label の入力モードに移行します。

1-2. Label
テキストメモ入力ボタンの中に表示されるラベルを設定します。英数字 2 文字まで入力可能です。"次へ"ボタンをタップすると 1-3. Caption の入力モードに移行します。

1-3. Caption
テキストメモ入力ボタンの中に表示される見出しを設定します。英数字 15 文字、日本語 5 文字まで入力可能です。"次へ"ボタンをタップすると 1-4. Text の入力モードに移行します。

1-4. Text
P2 カードに記録されるテキストメモの内容を設定します。英数字 100 文字、日本語 33 文字まで入力可能です。Realtime Metadade(Preset)モード時のみ表示されます。入力が完了したら、"完了"ボタンをタップしてください。

1-5. Color Select
テキストメモ入力ボタンの色を設定します。

1-6. OK ボタン
上記 1-1～1-5 までの設定を保存し、configuration モードのトップ画面に戻ります。

1-7. CANCEL
ボタン上記 1-1～1-5 までの設定を破棄し、configuration モードのトップ画面に戻ります。すべてのボタンの設定が終わったら、configuration ボタンをタップすると、入力モードに戻ります。

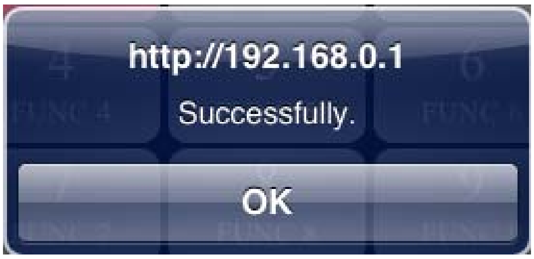
2. テキストメモ入力ボタン（1～9 および 0）

■ None モード

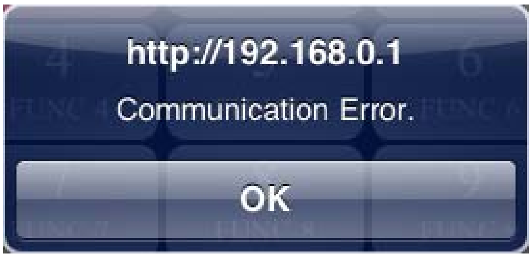
このモードを選択するとテキストメモ入力ボタンを、タップしてもテキストメモは付加されません。1-2 の Label および 1-3 の Caption には設定することができます。

■ One Touch モード

1-1 Function で Realtime Metadata(Preset)を選択したテキストメモ入力ボタンは One Touch モードになります。記録中に本モードに設定されたボタンをタップすると、configuration モードで設定した内容にしたがってテキストメモが付加されます。正しく付加された場合には下記が表示されますので、"OK"ボタンをタップしてください。



通信が途切れてしまった場合、テキストメモの付加は失敗します。30 秒以内に接続が回復すれば成功した時点で上記メッセージが表示されますが、それを越えると下記メッセージを表示します。"OK"ボタンをタップすると、下記３で説明のエラーリストに追記されます。（付加に失敗した回数と同じ回数分、表示されます。）



4

エラーリストに追記されると、画面上部にテキストメモ付加に失敗したことを表す左記 4 のインジケーターが点灯します。テキストメモ失敗時に再実行する方法は次頁 3 の項で説明します。

<NOTE>

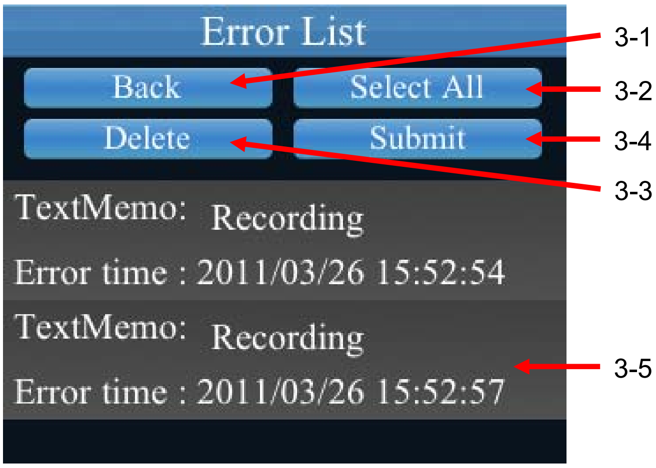
エラーリストに保存された件数が 20 件を越えると橙色表記に変わります。25 件になると赤表示になり、以降発生したエラーはリストに保存されませんので、速やかに再実行をしてください。

■ FreeMemo モード

1-1 の Function で Realtime Metadate(FreeText)を選択したテキストメモ入力ボタンは FreeMemo モードになります。本モードに設定されたボタンをタップすると左記のような入力欄が表示されますので、キーボードからテキストメモを入力し、"OK"ボタンをタップしてテキストメモを付加してください。正しく付加されたかどうかは、One Touch モードと同様にメッセージが表示され、失敗の場合にはエラーリストに追記されます。

<NOTE>

iPod で Safari をスタンバイモードではなく完全終了させた状態でクッキーを消去すると Configuration で設定した内容がすべて消去されます。



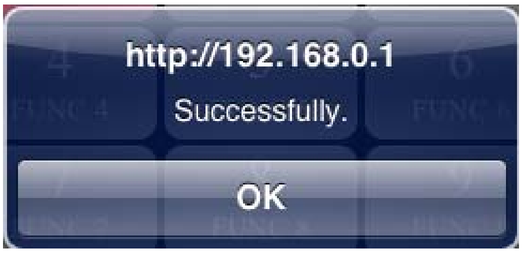
3. Error
上記１で説明したように、通信が途切れてしまった場合にはテキストメモの付加は失敗しますが、このリストに保存されます。通信状態が復帰したときに、本機能で失敗した操作を再実行することができます。

3-1. Back
INPUT モードのトップページに戻ります。

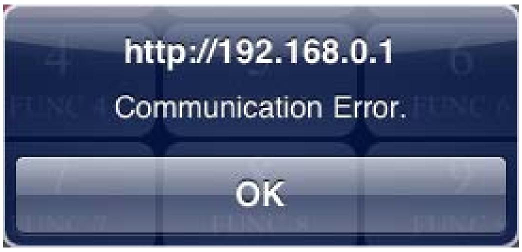
3-2. Select All
3-5 で表示されているエラーリストをすべて選択します。

3-3. Delete
選択したエラーを削除します。下記が表示されますので、削除する際には"OK"ボタンをタップしてください。

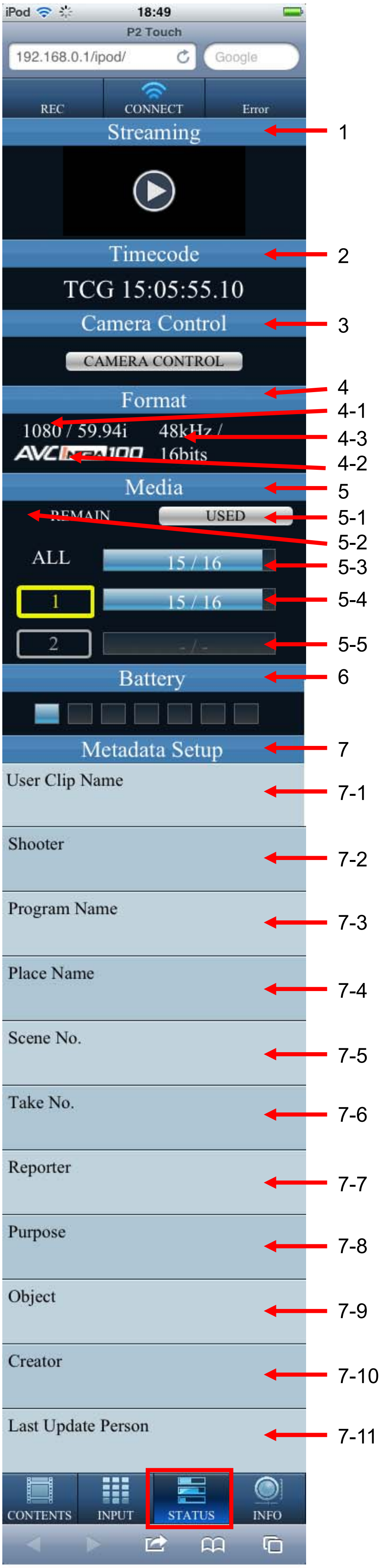
3-4. Submit
選択したエラーを P2 カムに再送します。画面上部の"CONNECT"アイコンで接続されていることを確認してから実行してください。接続が正しくできていない場合は左記のように CONNECT アイコンが消灯します。テキストメモの付加に成功すると、下記が表示されますので"OK"ボタンをタップしてください。エラーリストから自動的に削除されます。



再度失敗したときはしばらくしてから下記の表示がされますので､接続状態を再確認してから再度”Submit”ボタンをタップしてください。



3-5. エラーリスト
テキストメモ付加に失敗した場合にリスト形式で表示されます。TextMemo : Recording は記録中のクリップに対してテキストメモの付加に失敗したことを表します。ErrorTime はテキストメモ付加に失敗した時刻です。



2-4. STATUS パネル

左記画面の赤枠の”STATUS”ボタンをタップすると、P2 カム本体の各種状態を確認することができます。(実際の iPod 画面ではすべての情報を一度にみることはできません。スクロール機能を使って、見たい情報を表示させてください。)

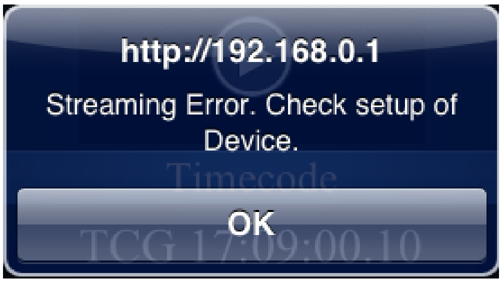
1. Streaming
P2 カムで撮影中の映像がストリーミング可能な状態の場合、再生マークが表示されます。その再生マークをタップすると、QuickTime が起動し、プロキシストリーミングが可能となります。

■ P2 カム本体の設定
プロキシストリーミングをするためには、P2 カム本体の設定が必要になります。

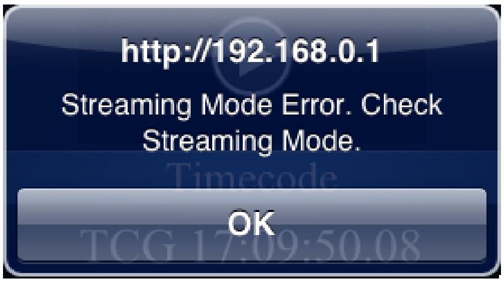
－PROXY REC FORMAT
下記のどちらかのフォーマットを設定してください。
・HQ 2CH MOV
・LOW 2CH MOV
－STREAMING MODE
・HTTP
－PRE REC
・OFF

前記設定以外の設定でプロキシストリーミングできない場合、以下のように表示されます。

・PROXY REC FORMAT および PRE REC が前記以外の設定の場合



・STREAMING MODE が前記以外の設定の場合



■　プロキシストリーミングが同時にできる端末台数
プロキシストリーミング映像を同時に表示させることができる iPod touch / iPhone の台数は３台です。但し、前述の iPad と合わせて３台となります。

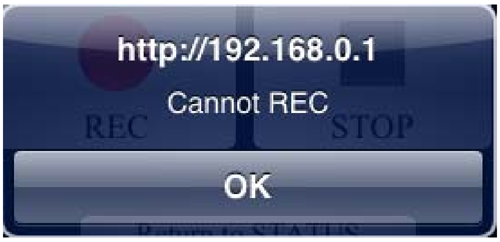
＜NOTE＞
●P2 カム本体が再生中、または、サムネールを表示している場合は、プロキシストリーミングはできません。

2. Timecode
P2 カム本体に表示されているタイムコードジェネレータの値を表示します。通信の関係で 2～3 秒のずれが発生します。

3. Camera Control
Camera Control 画面への切り替えを行えます。
Camera Control ボタンをタップすると、下記のような Camera Control 画面に切り替わります。

Camera Control 画面では、P2 カム本体の撮影開始/停止のリモートコントロール操作を行うことができます。

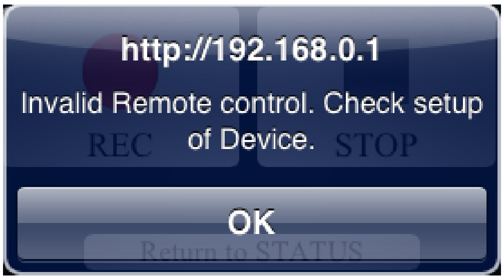
3-1. REC
本ボタンをタップすると、P2 カム本体の撮影を開始します。
撮影が開始した場合は､REC インジケータが点灯します。
撮影が開始できない場合は、下記メッセージが表示されます。



3-2. STOP
本ボタンをタップすると、P2 カム本体の撮影を停止します。
撮影が停止した場合は､REC インジケータが消灯します。

3-3. Return to STATUS
STATUS 画面への切り替えを行うボタンです。

＜NOTE＞
●リモートコントロール操作を行うためには、P2 カム本体の「MAIN MENU」－「SYSTEM SETTING」－「SYSTEM MODE」画面の「WLAN MODE」の設定を「ON＋(REC)」にしてください。
そうでなければ、次のエラーパネルが表示され、リモートコントロール操作ができません。

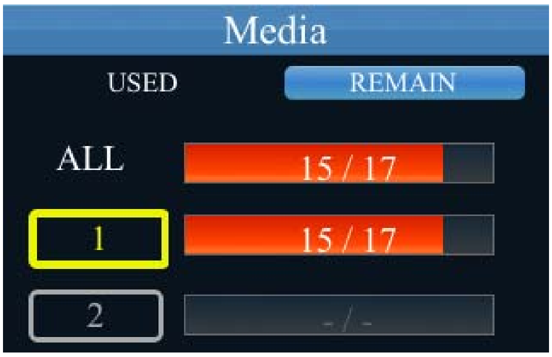


●ワンクリップ REC モードで撮影している場合、撮影停止ボタンをタップしても、クリップは分割されません。

4. Format
P2 カム本体で設定されている記録フォーマットを表示します。
4-1. 映像信号フォーマット
4-2. 映像信号の記録フォーマット
4-3. 音声信号の記録フォーマット

5.   Media
P2 カム本体に装填されている P2 カードの状態を表示します。

5-1. P2 カードの状態表示の設定を選択します。
REMAIN：P2 カードの状態表示を、P2 カードの記録残量で表示します。
USED：P2 カードの状態表示を、P2 カードの使用量で表示します。選択されたモードは 3-2 の位置に表示されます。　USED の場合は、下記のように表示が変わります。



5-2. 5-1 で選択された状態表示設定を表示します。

5-3. P2 カードスロット１と２をあわせた状態を表示します。
5-1 で選択された状態が表示されます。
バー上に表示されている数字の単位は「分」です。"/"の右側の数字が P2 カードの容量、左側が残量もしくは使用量を表します。残量は水色、使用量は赤色で表示されます。P2 カードがどのスロットにも挿入されていない場合はバー上の表示は"-/-"となります。

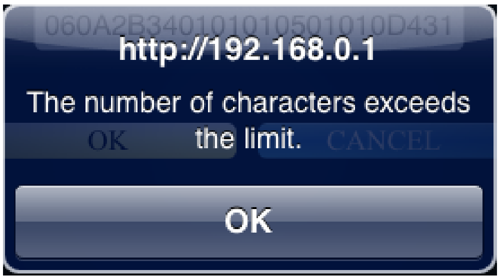
5-4. スロット１の状態を表示します。
スロット１に P2 カードが挿入されている場合は､スロット番号が黄色に点灯します。
P2 カードがスロット１に挿入されていない場合はスロット番号が点灯せず、バー上の表示は"-/-"となります。
バー上に表示されている数字の単位は「分」です。
5-1 で選択された状態が表示されます。
残量は水色、使用量は赤色で表示されます。

5-5. スロット 2 の状態を表示します。
スロット 2 に P2 カードが挿入されている場合は､スロット番号が黄色に点灯します。
P2 カードがスロット 2 に挿入されていない場合はスロット番号が点灯せず､バー上の表示は"-/-"となります。バー上に表示されている数字の単位は「分」です。
5-1 で選択された状態が表示されます。
残量は水色、使用量は赤色で表示されます。

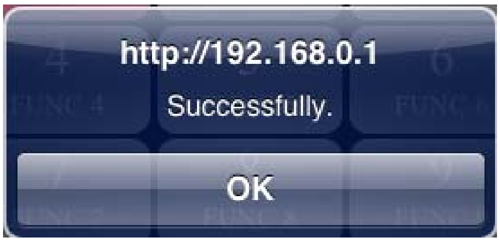
6. Battery
P2 カム本体のバッテリー残量を表示します。7 つのセグメントは P2 カム本体の表示と対応しています。

7. Metadata Setup
記録するクリップに対し付加する各種メタデータの設定をします。設定したい項目の欄をタップすると入力欄が表示されます。その入力欄をタップするとキーボードが表示されますので、設定したい内容を入力し、"OK"ボタンをタップしてください。設定された内容は設定完了後に記録が開始されたクリップから反映されます。

7-1. User Clip Name
ユーザークリップ名を設定します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字まで入力可能です。この制限を越えると下記メッセージが表示されますので、文字数を減らしてください。



正しく変更が完了した場合には下記のメッセージが表示されます。

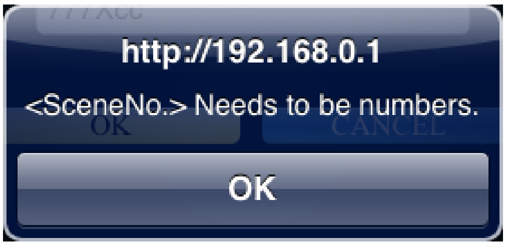


7-2. Shooter
撮影者名を設定します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 7-1 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

7-3. Program Name
プログラム名を設定します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 7-1 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

7-4. Place Name
撮影地を設定します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 7-1 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

7-5. Scene No
シーン番号を設定します。タップすることで編集することができます。10 桁までの自然数が入力可能です。数字以外の文字を入れると下記のエラーが表示されますので、数字を正しく入力ください。



0 以下の数字や１１桁以上の数字を入力すると下記メッセージが表示されますので、設定範囲内の値を入力してください。

7-6. Take No
テイク番号を設定します。タップすることで編集することができます。数字以外の文字、0 以下の数字や１１桁以上の数字を入力した場合は、上記 7-5 の Scene No の項で説明したものと同じメッセージが表示されますので、同様の対応をしてください。

7-7. Reporter
リポーター名を設定します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 7-1 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

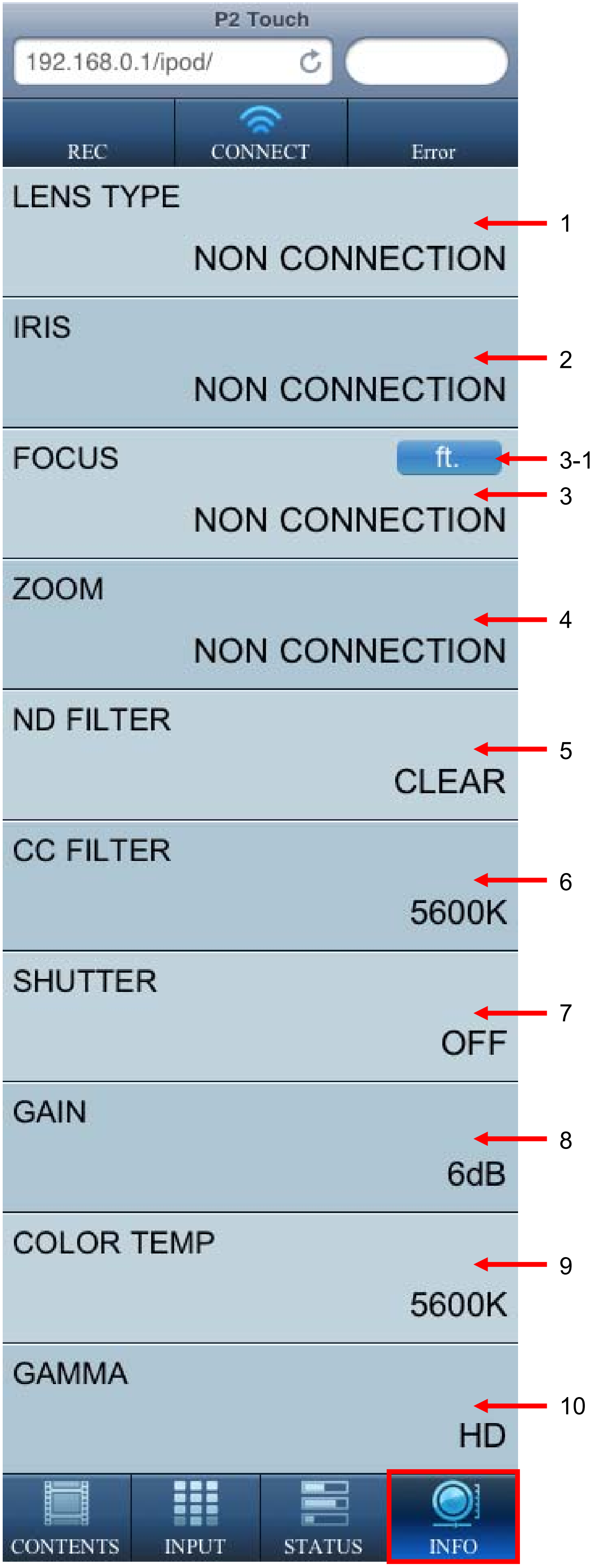
7-8. Purpose
取材目的を設定します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 7-1 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

7-9. Object
取材対象を設定します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 7-1 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

7-10. Creator
作成者を設定します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 7-1 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

7-11. Last Update Person
最終更新者を設定します。タップすることで編集することができます。英数字 100 文字、日本語 33 文字を超えた場合は、文字数を減らしてください。上記 7-1 の User Clip Name の項で説明したものと同じメッセージが表示されます。

2-5. INFO パネル



左記画面の赤枠の"INFO"ボタンをタップすると、撮影設定を確認することができます。（実際の iPod 画面ではすべての情報を一度にみることはできません。スクロール機能を使って、見たい情報を表示させてください。）

1.　LENS TYPE
P2 カム本体に装填されているレンズの品番が表示されます。
※　デジタル制御方式のレンズのみ対応しています。
アナログ制御方式のレンズでは"---"と表示されます。
また、レンズが接続されていないときは"NON CONNECTION"と表示されます。

2.　IRIS
P2 カム本体に装填されているレンズのアイリス値(F 値)が表示されます。
※デジタル制御方式のレンズのみ対応しています。
アナログ制御方式のレンズでは"---"と表示されます。
また、レンズが接続されていないときは"NON CONNECTION"と表示されます。

3.　FOCUS
P2 カム本体に装填されているレンズの焦点距離が表示されます。
※デジタル制御方式のレンズのみ対応しています。
アナログ制御方式のレンズでは"---"と表示されます。
また、レンズが接続されていないときは"NON CONNECTION"と表示されます。
3-1.　ft./m
焦点距離の単位を切り替えます。
　　ft.：フィートで表示します。
　　m：メートルで表示します。

4.　ZOOM
P2 カム本体に装填されているレンズのズーム位置が mm 単位で表示されます。
※デジタル制御方式のレンズのみ対応しています。
アナログ制御方式のレンズでは"---"と表示されます。
また、レンズが接続されていないときは"NON CONNECTION"と表示されます。

5.　ND FILTER
P2 カム本体の ND フィルタの位置を表示します。

6.　CC FILTER
P2 カム本体の CC フィルタの位置を表示します。

7.　SHUTTER
P2 カム本体のシャッタースピード設定を表示します。

8.　GAIN
P2 カム本体のゲイン設定を表示します。

9.　COLOR TEMP
P2 カム本体の色温度設定を表示します。

10.　GAMMA
P2 カム本体で設定されているガンマカーブを表示します。